

ソンなど、動物たちの知恵とドラマを8K高精細映像と22.2ch立体音響で描いた。／語り：大場真人，磯野佑子アナ／科学・環境番組部，NEP

『マリンスキー・バレエ くるみ割り人形』

12.23/16:00~17:51

世界最高峰のマリンスキー・バレエの得意レパートリー「くるみ割り人形」を、初の試みとして国外での8K・HDR舞台中継番組として収録。芸術監督のゲルギエフが指揮するマリンスキー劇場管弦楽団の演奏を臨場感あふれる22.2サウンドで収録した。8Kのプレゼンスを高めるクラシック・コンテンツの一つとして、パブリックビューイング、試験放送で活用された。／出演：マリンスキー・バレエ団，ワレリー・ゲルギエフ（指揮），マリンスキー劇場管弦楽団／音楽・伝統芸能番組部

『屋久島 海から始まる命の物語』

3. 1/17:00~17:45

インターバル撮影した写真を動画化するタイムラプスの手法を駆使し、屋久島の自然の豊かさと黒潮の関わりを描いた8K番組。黒潮から雲が生まれ、その雲が島に雨をもたらす様子を8Kの高精細映像で初めて表現した。／語り：田辺誠一／科学・環境番組部，NEP

ラジオ第1放送

*「番組解説」末尾の担当部局は、ラジオセンター以外の場合だけ記載した。

ラジオ第1：定時番組

『A.B.C-Z 今夜はJ's倶楽部』

（隔週）火 20:05~20:55

第1回16.4.26/アイドルグループ「A.B.C-Z」が生放送で送るトークバラエティー。彼らの個性を生かした企画をベースに、ツイッター・メール・ネット投票などを通してリスナーとの双方向性も重視しながら構成した。ジャニーズJr.を中心に、声優など、多彩なゲストが登場したほか、9月には広島局から初の公開生放送を行った。／出演：A.B.C-Z（河合郁人，橋本良亮，戸塚祥太，五関晃一，塚田僚一）

『DJ日本史』

（最終週を除く）月 20:05~20:55

第1回13.4.1/歴史好きが歴史を熱く語る、歴史エンターテインメント番組。歴史好きタレント松村邦洋とお江戸のアイドル「お江戸ル」こと堀口茉純のトークで日本史を面白く、立体的に伝えた。従来は隔週の放送だったが、17年度より月3回の放送になった。11月には、織田信長が「岐阜」と命名してから450年を迎えた岐阜市で2時間にわたって公開収録を実施。1月は、『大河ドラマ「西郷どん」』の放送開始で注目が集まる西郷隆盛について特集する回を放送した。／パーソナリティー：松村邦洋，堀口茉純/DJ：川久保秀一

『NHKガイド』

土 8:45~ 8:55

第1回90.10.6/NHKのラジオ，テレビの番組，イベントのPR，番組審議会の報告などで構成する番組ガイド。／司会：高市佳明アナ

『NHKジャーナル』

月~金 22:00~23:10

第1回82.4.2/1日のニュースをせき止め，掘り下げて伝えるニュース情報番組。主なニュースに対してはニュースデスクが背景などを分かりやすく解説した。17年度は，出演者をほぼ刷新し，リポーターによる現場取材を強化したほか，「きょうのホットワード」「ミニ・ビブリオバトル」などの新コーナーを開始。また，曜日ごとにジャ

ンを分けた企画では、独自取材による特集企画やNHKのネットワークを生かした地域発リポート、旬のゲストへのインタビューなど多彩な内容を放送した。さらに、リスナーとの双方向性を重視し、寄せられた意見などを放送中に紹介した。／キャスター：山田康弘アナ、菅野真美恵／ニュースデスク：岩本裕、西川拓之介／気象予報士：伊藤みゆき

『NHK東日本大震災音声アーカイブス 被災地からの声』

(第1) 土 9:05~ 9:55

第1回12.3.11／東日本大震災の被災地で暮らす人たちの今の声を毎回さまざまなテーマを設定して紹介している。17年度は、子どもたちに震災の記憶を伝える若者や、避難指示が解除された地域の人々、被災経験を語る活動をする人たちの声を取り上げた。

『NHKマイあさラジオ』

月～金 5:00～ 7:58
土 5:00～ 8:00
日 5:00～ 7:45

第1回15.3.30／文字どおり、毎朝「365日」放送する、早朝のニュース情報番組。それぞれが「忙しさ」「まどろみ」「静謐せいめい」の中で過ごす朝は最もプライベートな時間。そのためタイトルは「マイ(=私の)朝」の意味も込めた。今の世の中を幅広く見渡す3時間。平日は、これから活動を始める人々のために役立つ情報。特に、「社会の見方・私の視点」では各界の第一線の学者や研究者が「今」を鋭く分析した。土・日曜にはリフレッシュしたい人たちに向けて食や自然、音楽、健康、歴史などリスナーの多様なニーズに応えるコーナーを放送した。／キャスター：加藤成史アナ・大久保彰絵、野村優夫アナ・小倉実華(隔週)、(土・日)高市佳明アナ、渡辺ひとみ／気象予報士：福田寛之

『ラジオ体操』

R1 月～日 6:30～ 6:40
R2 月～土 8:40～ 8:50, 12:00～12:10,
15:00～15:10

第1回28.11.1／47.9.1から4年間中断、51.5.6に放送再開／1953年に始まり、夏の風物詩として親しまれる「夏期巡回ラジオ体操・みんなの体操会」は、17年も全国42会場から生放送で伝えた。78年開始の「特別巡回ラジオ体操・みんなの体操会」は9会場から生放送を実施した。また、ラジ

オ体操会最大規模の「1000万人ラジオ体操・みんなの体操祭」(7.30)は、新潟県長岡市で開かれ、R1と総合で同時生中継した。通常の放送は2か月ごとに新作を放送、元日用には別途制作を行った。／体操指導：多胡肇、岡本美佳、鈴木大輔／ピアノ演奏：幅しげみ、名川太郎、加藤由美子／スポーツ業務管理部、Gメディア

『アナウンサーのディープな夜』 新

(最終) 月 20:05～20:55

第1回17.4.24, 最終回18.3.26／全国におよそ500人いるNHKアナウンサー。それぞれ趣味をもち、中には、その道をディープに究めている者もいる。番組では、全国からあるジャンルについて詳しい3人を厳選。「鉄道」「プロレス」「アニメ」などのテーマを決めてタレントや専門家とトークを生放送で展開。17年度は12回生放送。3月24日には、「魂を震わせる ギターの魅力は〇〇だ!」というテーマで総合でも生放送した。／司会：増田英彦、雨宮萌果アナ／アナウンサー室

『歌え!土曜日 Love Hits』

(最終週を除く) 土 19:20～19:50

第1回15.4.4／J-POPから洋楽まで、最新ヒット曲を紹介する若者向け音楽番組。毎回一組のアーティストにインタビューする「バックステージ」や、海外のエンターテインメント情報を紹介する「Hot Topic U.S.A.」(月1回)などのコーナーを交え放送した。／パーソナリティー：新井恵理那

『歌の日曜散歩』

日 10:05～11:50

第1回87.4.12／リスナーの思い出の曲や、懐かしい音楽のリクエストに応えるとともに、全国各地の季節の話題や、その日の出来事をファックスやメールで寄せてもらい、全国の人々の暮らしぶりをリアルタイムで伝える双方向番組。10時30分からの企画コーナーでは、著名な作曲家・作詞家の記念館から、そのゆかりの歌などを紹介する「うたのふるさと散歩」、季節の旬の食材を紹介する「ふるさと旬の味」、著名な歌手を招いての「音楽プレミアムトーク」など、生放送ならではの演出でつづった。公開放送は、兵庫県・新温泉町で実施した。／司会：杉原満アナ、石山智恵

『沖縄熱中倶楽部』

(最終) 土 19:20～19:50

第1回07.4.25／「思わず行きたくなる沖縄」を

キーワードにしたカルチャーエンターテインメント番組。ガイドブックには載っていない食や暮らしのディープな情報、名所や名物、琉球民謡から最新の音楽まで奥深い沖縄ワールドの一端をうんちくたっぷりに紹介した。8月と3月には生放送も実施。エイサー練習会場からの中継や三線生演奏を届け、沖縄の夜の魅力を伝えた。／出演：志いさ一（藤木勇人）、沖縄局アナほか／沖縄局

『音楽の泉』

日 8:05～ 8:55

第1回49.9.11／クラシック音楽の古今の名曲を、親しみやすい解説で紹介した。／解説：皆川達夫／音楽・伝統芸能番組部

『上方演芸会』

日 15:30～15:55

第1回49.9.14／味わいあふれる上方演芸を楽しんでもらう公開派遣番組。放送開始から69年目を迎える長寿番組。長年にわたり時代や世相を反映した新作の漫才・漫談を上方の漫才師、漫談家が演じている。全国で公開派遣収録。／大阪局

『香山リカのココロの美容液』

金 21:30～21:55

第1回12.4.6、最終回 18.3.16／精神科医でエッセイストの香山リカが、主に同世代の女性たちから寄せられた仕事や家庭、恋愛などの悩みにアドバイスし、音楽を交えながら放送した。／ナビゲーター：香山リカ／ラジオセンター、NEP

『かれんスタイル』

(後期) 木 20:05～21:30

第1回11.10.6／暮らしの中でキラキラと輝く小さな幸せ…ホッと一息つける、そんなひとときをリスナーとともに探していくトーク番組。旬なゲストを毎回迎えた。／パーソナリティー：桐島かれん／パートナー：松浦弥太郎

『かんさい土曜ほっとタイム』

土 13:05～15:55

第1回04.4.3／“土曜の午後は関西風味のおしゃべりタイム”がコンセプト。1時台は文化、芸能、旅、料理など得する情報。2時台は関西ゆかりのゲストを招いて話を聞く「ほっと人物ファイル」。3時台は17文字でつづる人生の泣き笑いの「ほやき川柳アワー」という3つの看板コーナーを中心に関西の魅力を伝えた。／出演：佐藤誠キ

ヤスター、海原さおり（漫才師）、千堂あきほ（俳優）、奥野史子（スポーツコメンテーター）、西川かの子（タレント）ほか／大阪局

『きこえタマゴ!』 新

(前期) 月～水 19:40～19:59

(後期) 月～金 19:40～20:00

第1回17.4.3／子どもが主役で、特に才能がなくても出演することができる番組。前期・月～水曜、後期・月～木曜は小学生対象。電話で生出演してもらい、息の長さを競う「ロングプレス選手権」などでラジオの楽しさを体験してもらった。メールでの投稿やネット投票システムでも番組に参加を促した。後期・金曜は未就学児対象。事前に取材した声を基に構成。／パーソナリティー：(前期・月～水、後期・月～木) かもめんたる、(後期・金) 坂本美雨

『キャンパス寄席』

(最終) 土 10:05～10:55

第1回11.4.30／首都圏の大学の構内で実施する公開お笑いライブ。落語、漫才、コントなど誰もが知っている人気者を中心に、若者に人気の芸人たちが出演した。実施大学の学生が参加するバラエティーコーナーも交えて放送した。／実施大学：明星大学、埼玉県立大学、神奈川大学、東京経済大学、千葉大学／司会：サンドウィッチマン、戸松遥／エンターテインメント番組部

『きらめき歌謡ライブ』

(最終週を除く) 水 20:05～21:30

第1回05.3.30／歌謡曲、ポップスのベテランから若手歌手まで、生バンドの演奏でヒット曲や話題の新曲を披露する大型歌謡番組。「505スタジオ」から公開生放送で放送した。／演奏：ザ・きらめキックス／司会：徳田章アナウンサー

『クリス松村の音楽処方箋』

(最終週を除く) 月 21:05～21:55

第1回15.3.30、最終回18.3.19／聴取者から寄せられるお悩み相談に対して、クリス松村が独自の視点でアドバイスを送るとともに、その悩みを和らげる音楽を“処方(=選曲)”して届ける。ゲストを迎えてのトークも楽しいバラエティー・ラジオ番組。／出演：クリス松村／エンターテインメント番組部、NEP

『ごごラジ!』

月～金 13:05～16:54

第1回16.4.4／五者五様の個性を持つ曜日パーソナリティーとアナウンサーが放送する平日デイリー4時間の生放送。旬のゲストへの生インタビュー、各パーソナリティーならではの個性的な独自企画、さまざまなジャンルの専門家による情報コーナーなど、充実の内容で毎日「新鮮な驚きと感動」を届けた。リスナーの皆さんからのお便りを重視し、気になる内容は直接電話をつなぐなど「リスナー参加型番組」を目指した。／パーソナリティー：(月) 犬山紙子, (火) 杜けあき, (水) 風見しんご, (木) 井川修司, (金) 高橋久美子／キャスター：神門光太郎アナ

『先読み! 夕方ニュース』

月～金 17:00～18:50

第1回15.3.30, 最終回18.3.30／最新ニュースを追いかけながら、現代日本の潮流をいち早く“先読み”し、リスナーに分かりやすく伝える番組。双方向性を重視し、リスナーからのお便り・メール・ツイッターを随時紹介した。専門分野を持つ解説委員を週替わりのコメンテーターとして迎え、多彩なニュースに対応した。夕方6時台の「特集」のコーナーでは、その時々でリスナーの関心が高いテーマを選んだ。最適な人物をゲストに迎えて、生放送で丁々発止の議論を行うことで、問題の本質をリスナーに伝えた。また、専門家に暮らしに役立つ情報を聞くなど多彩なコーナーを番組に盛り込んだ。／キャスター：畠山智之, 黒崎瞳, 弓木春奈(気象)／コメンテーター(解説委員)：出石直, 合瀬宏毅, 神子田章博, 二村伸, 早川信夫, 山崎登, 百瀬好道, 飯野奈津子, 石川一洋

『サンドウィッチマンの天使のつくり笑い』

火 21:05～21:55

第1回15.4.7／「笑い世界を救う」をコンセプトに、若手芸人によるネタバトルで新しい笑いを紹介していく番組。さらに人気芸人をゲストに迎えたトークも織り交ぜ、笑いを作り出していった。17年度は「みちのく通信」に加え、熊本の情報を伝える「熊本通信」を新設した。／司会：サンドウィッチマン, 雨宮萌果・千葉美乃梨アナ／エンターテインメント番組部, NEP

『週刊どこでも安心ラジオ』

日 19:50～19:55

㊄土 19:50～19:55

第1回15.4.4／14年度まで放送した『なっとく防災広場』の後継番組として、災害への備えに加え、暮らしの安心に役立つ最新情報を毎回5分にまとめて放送している。17年度は南海トラフの地震情報発表見直しという過去に無い大きな変更があった。難解な問題を、番組では分かりやすく解説して伝えた。また、火山活動が活発だったことを反映して火山の注意喚起の内容が多いのが特徴だった。このほか医療、サイバー、詐欺などタイムリーな話題を取り上げた。／ナレーション：野村正育アナ

『昭和ヒット倶楽部』

木 21:30～21:55

第1回15.4.9, 最終回18.3.29／演歌からアイドルソングまで、さまざまなヒット曲がきらびやかに並んだ昭和の歌謡曲。若手歌手をトークゲストに迎え、昭和のヒット曲や、ゲストの思い出に残る歌とともに放送した。17年度は3回、公開収録を実施した。／千葉県四街道市(5.12), 埼玉県蓮田市(7.7), 神奈川県相模原市(2.9)／司会：伊藤博英アナ

『真打ち競演』

(最終週を除く) 土 10:05～10:55

第1回78.11.25／落語・漫才・漫談・声帯模写などの話芸を、真打ちクラスの名人芸でじっくりと聴かせる公開派遣番組。17年度は全国14か所で公開収録を実施したほか、局内のスタジオでも収録・放送した。／司会：各局アナ, 水谷彰宏アナ, 比留木剛史アナ(局内収録)／出演：三遊亭好楽, 林家木久扇, 青空球児・好児, テツandトモ, ケーシー高峰, びろき, ほか／エンターテインメント番組部

『新日曜名作座』

日 19:20～19:50

第1回08.4.6／森繁久彌, 加藤道子のコンビで50年。西田敏行, 竹下景子の2人に引き継ぎ、この出演2人の語り芝居のみでつづる文芸ドラマ。／ドラマ番組部

『すっぴん!』

月～金 8:05～11:49

第1回12.4.2／化粧をしていないという意味の「すっぴん」という番組タイトルどおり、曜日ごとに多彩なパーソナリティーが、飾り気の無い本音のトークを展開。お便りやメールに加えてツイ

ッターを活用し、リスナーとの双方向性を高めている。話題の人や輝いている人に、時に生演奏を交えて話を聴く「すっぴん！インタビュー」、サブカルチャーの魅力や歴史を楽しく解き明かす「文化のひとつとき」、本を題材に人間そのものを洞察する「源ちゃんのゲンダイ国語」、江戸の文化を現場感たっぷりに伝える「ユカイな江戸暮らし」など、魅力的な出演者が独自の切り口で伝える多様なコーナーをラインアップした。「渋谷DEども」(5.4)に合わせて、ふれあいホールで公開生放送を実施。多くのリスナーが集まり、ふだん顔を合わせないパーソナリティーたちによるユニークな企画などで大にぎわいとなった。東日本大震災から7年の3月には「すっぴん！アフター311」の特別シリーズとして、1週間にわたり被災地の今と課題に加え、災害への備えについても伝えた。最終日は「すっぴん！震災特集」(3.9)とし、映画や音楽、本など、この番組ならではの切り口で、震災を考える4時間とした。また、17年度は「聴き逃しサービス」にも参加し、多くのリスナーから高いアクセスを誇る番組へと成長した。／アンカー：藤井彩子アナ／パーソナリティー：(月)宮沢章夫、(火)ユージ、(水)ダイヤモンド☆ユカイ、(木)川島明、(金)高橋源一郎

『旅ラジ！』

月～金 12:30～12:55

第1回15.3.30／05年に、放送80年を記念して始まった当番組は、17年度で全国13周目の旅。17年度は47都道府県の180か所で公開放送を実施した。ふるさとを愛し、その活性化に取り組む地域のさまざまな人材を掘り起こした。また、熊本地震や九州北部豪雨の被災地では、地元ゆかりの芸能人をゲストに招き、活力になるような放送を制作。さらに2020年の東京オリンピックを目指す地域の取り組みや若い選手の声新たなコーナーを設けて紹介した。進行は、地元局のアナウンサーが担当、「90アナ」の名称で地域の顔として活躍している。

『ちきゅうラジオ』

土・日 17:05～18:50

第1回99.4.4／ラジオ第1とNHKワールド・ラジオ日本に加え、インターネット配信(ライブ・ストーリーミングおよびオンデマンド・ストーリーミング)で全世界に向け発信している。聴取者にメール・FAX・電話などで参加してもらう双方番組。13年度のリニューアル以来、140を超える

国や地域と電話をつなぎ、現地の一面記事やスポーツ・カルチャーの最新情報をレポートしてきた。海外のリスナーが投稿する音を題材にしたクイズや料理コーナーでは、SNSとの連携を重視しリアルタイムでのリスナーとのやり取りを活発化した。そのほか、海外で活躍する日本人や日本で暮らす外国人へのインタビュー、海外の日本人学校に通う子供たちの作文、世界の音楽を紹介するコーナーなど。12月にはサッカーワールドカップ・ロシア大会の特集を放送した。／キャスター：柿沼郭アナ、柴原紅

『とっておきテレビ』

(最終)土 9:05～9:55

(最終)日 16:05～16:55

第1回12.4.29、最終回18.3.17／NHKテレビの特集番組や新番組の舞台裏を紹介する番組。番組ディレクターやプロデューサー、出演者などへのインタビューで、多角的に番組制作の現場を案内した。17年度は『人名探究バラエティー 日本人のおなまえっ!』、『NHKスペシャル』については「シリーズ 人体」「全記録 インパル作戦」「シリーズ ニッポンの家族が非常事態!？」など。また『連続テレビ小説』の「わるてんか」「半分、青い。」を紹介した。／ラジオセンター、広報局、NHKサービスセンター

『日曜コラム 日本を読む、世界を読む』 新

日 7:45～7:55

第1回17.4.9／『NHKマイあさラジオ』の土・日のコーナーとして放送していた「土曜コラム」「日曜コラム」を独立した1番組としてリニューアル。長年にわたりさまざまな分野で取材を続けてきたジャーナリストが、日本国内や世界のニュース・出来事に焦点を当てて解説。これまで培った経験と視点で、その背景や構図、真相について、分かりやすい語り口で伝えた。／解説委員室

『日曜バラエティー』

日 13:05～15:30

第1回08.4.6／スタジオパーク450スタジオから公開生放送。演歌や歌謡曲の名曲や話題の新曲、漫才、漫談などの演芸を中心に、リスナーから寄せられた「ナゾナゾコーナー」、出演者全員によるコント「サンデー世相スケッチ」、ほかにも「歳時記長屋」「邦子のなんなんでもショウ」「みんなで作ろう」などのコーナーを交え放送した。／司会：山田邦子、山下信アナ

『パワーボイスA』 新

日 20:05~20:55

第1回17.4.9/20~30代のアニメファンに向けたアニメ情報番組。声優やアニメソングシンガー、制作者など、アニメに関連するさまざまなゲストを迎え、最新情報から名作の裏側までバラエティー豊かに紹介した。/パーソナリティー:中村繪里子, 澄川龍一, 武藤志織

『ひるのいこい』

R1・FM 月~金 12:20~12:30
土 12:15~12:30

第1回52.11.27/リスナーからの季節のお便りや、俳句や短歌を紹介する「くらしの文芸」などを、おなじみの古閑裕而作曲のテーマメロディーにのせて紹介するNHK伝統のディスクジョッキー番組。激しく変化する社会において、あえて番組のスタイルを変えないことにこだわり、ゆったり・ほのぼのとしたひとときを目指した。13年度からは「番組ホームページ」を立ち上げ、より広くお便りを募集している。R1・FM同時放送。/アンカー:(月~金)道谷眞平アナ,(土)杉原満アナ

『ふるさと自慢うた自慢』

『ふるさと自慢コンサート』

土 16:05~16:55

第1回96.4.6/2つの番組を隔週交代で放送。『ふるさと自慢うた自慢』は、地元的一般出場者の男女2チームが、ゲスト歌手2人をチームリーダーに“ふるさと自慢”と“うた自慢”で競い合う視聴者参加型の公開番組。『ふるさと自慢コンサート』は、ゲスト歌手2人がたっぷりと歌を聴かせるステージショー。17年度は、全国16か所で実施した。/司会:佐藤俊吉アナ

『文芸選評』

土 11:05~11:50

第1回84.4.9/投稿された作品を専門家が選び、解説しながら紹介。第1週「俳句」選者:鈴木章和, 第2週「俳句」選者:西村和子, 第3週「短歌」選者:篠弘, 第4週「川柳」選者:島田駱舟・安藤波瑠(隔月)。/司会:杉原満アナ, 石山智恵

『又吉・児玉・向井のあとは寝るだけの時間』
新

(最終)月 21:05~21:55

第1回17.4.24/3年間同居していた3人の関係

性を大事に、自然体のピース・又吉, しっかり者の弟のパンサー・向井, 天然ボケのサルゴリラ・児玉のリビングトークを楽しむ番組である。自由律俳句のコーナーでは、毎回お題を決め、芥川賞作家・又吉直樹がリスナーの俳句を講評。/MC:又吉直樹(ピース), 児玉智洋(サルゴリラ), 向井慧(パンサー)

『ミュージック・イン・ブック』

水 21:30~21:55

第1回14.4.2, 最終回18.3.21/「文学」と「音楽」という2つの芸術をクロスオーバーして語り、新しい味わい方を提示する番組。17年度は西加奈子や小野正嗣から桐野夏生, そしてエッセイストの平松洋子などバラエティーに富んだゲストを迎え、松浦ならではの切り口で興味深い話を引き出し、さまざまな年代の知的好奇心に富むリスナーを刺激した。/司会:松浦寿輝/音楽・伝統芸能番組部, NEP

『ミュージック・グラフィティ』

(後期)金 20:05~21:30

第1回17.10.6, 最終回18.3.16/80年代から00年代まで、当時、青春時代を送った各界のゲストとともに、リスナーからのリクエストやメッセージを交えながら、この時代の出来事、思い出を振り返り、当時のJ-POPや洋楽のヒット曲を楽しんだ。/司会:熊倉悟・柘植恵水アナ(隔週交代)

『民謡をたずねて』

R1・FM 土 12:30~12:55

第1回52.1.9/全国を巡り、地域の人たちとの“心の交流”を大切に懐かしい民謡の数々を届ける公開派遣番組。17年度は全国14か所で実施した。/司会:実施局アナ/音楽・伝統芸能番組部

『もういちど!ラジオ』 新

土 9:05~9:55

日 16:05~16:55

第1回17.4.8/好評番組をセレクトして放送した。4月は「東日本大震災から6年」, 5月は「DJ壇蜜の Selected Music」, 6月は「ラジオ深夜便 特集・佐藤愛子に聞く!」, 9月は「原爆の惨禍を生き抜いて~知られざる“原爆孤児”~」, 10月は「ザ・ベストラジオ2017」として、山口放送「メロディーの向こうに~童謡・唱歌の世界~」, 信越放送「受話器の向こうから~026-237-0555~」など民放の優秀番組を紹介した。2月に

は「山田洋次“家族とふるさと”を語る」を放送した。

『ラジオ深夜便』

R1 月～日 23:15～ 5:00

FM 月～日 1:05～ 5:00

第1回90.4.28／落ち着いたある深夜放送として支持を得てきた長寿番組。現役・OB・OGアナウンサーが進行を担当、金曜は大阪局制作の「関西発」と各地域局制作の「地域発」を放送している。17年度は東京オリンピックに向けたスポーツコーナーの強化や、日本の伝統芸能を見つめ直す企画などを新設。94年から続く「ラジオ深夜便のつどい」では全国10か所に加え、熊本での「公開復興サポート 明日へ」にも参加し、多くの来訪者を得た。

『ラジオ文芸館』

土 8:05～ 8:45

第1回98.4.12／「耳で聴く短編小説」をキャッチフレーズに、アナウンサーの朗読に音響効果を加え、短編小説の魅力を伝える番組。名作から現代人気作家の作品まで「読み切り」で幅広く紹介した。17年度は、新作29本、アンコール19本を放送。／アナウンス室

『らじらー！サタデー』

土 20:05～23:00

『らじらー！サンデー』

日 21:05～23:00

第1回15.4.4（土）、第1回15.4.5（日）／10～20代の若者をメインターゲットにおき、3年目を迎えた17年度は、『サンデー』の20時台の声優コーナーを別番組とし、21時台からのスタートとした。また、リスナーが写真を送ることができる画像投稿システムを活用し、ネット連動を強化。／MC：（土）伊野尾慧・八乙女光（Hey! Say! JUMP）、安井謙太郎・高橋優斗（ジャニーズ Jr.）、Sexy Zone、（日）オリエンタルラジオ、乃木坂46のメンバー・SKE48のメンバー（隔週）

ラジオ第1：特集番組

『“稲むらの火”を世界に～世界津波の日～』

11. 5／10:05～11:50

11月5日は160年前の安政南海地震で津波が和歌山県広川町を襲った際、商人の濱口梧陵が稲に火を放って危険を知らせ、人々を高台に避難さ

せた故事にちなみ、国連の定めた「世界津波の日」とされている。近い将来、再び大津波の襲来が起こり得るその日に備えて何ができるのか。広川町にある防災教育拠点「稲むらの火の館」の特設スタジオから、和歌山をはじめ日本が、そして世界が協力して津波とどう向き合おうとしているのか、国内外の最新の動きを中継やリポートを交え公開生放送で伝えた。／出演：奥村与志弘（関西大学准教授）、岡本玲（女優）、崎山光一（「稲むらの火の館」館長）／司会：今城和久アナ

『音とクイズで楽しむ冬のオリンピック・パラリンピック』

1. 8／15:05～15:55, 16:05～16:55

リオ五輪直前企画に続き、ピョンチャンオリンピック・パラリンピックに向けての特集企画。ラジオの特性を生かし、テレビ中継では聞こえないような“音”に着目して、競技の中で発せられる音や試合に臨む選手だけが聴いている音などを集め、アスリートたちの勝負曲とともにクイズと解説で紹介。オリンピック・パラリンピックという最高の舞台に挑むアスリートたちの姿を“音”と“音楽”という切り口で表現した。／司会：奥芝由三栄アナ／ゲスト：増田明美、小塚崇彦、上原大祐、本間南ほか／音楽・伝統芸能番組部、NEP

『原爆の惨禍を生き抜いて～知られざる“原爆孤児”～』

8. 9／20:05～20:55

原爆投下によって、広島では大勢の子どもたちが“原爆孤児”となった。その多くが亡くなり、生き残った子どもたちにも壮絶な人生が待っていた。番組では17年、爆心地に近い袋町国民学校から集団疎開した級友たちが開いた72年目の同窓会を取材。その証言から、知られざる“原爆孤児”たちの実態と、原爆の惨禍を浮き彫りにした。

『15時間 オリエンタルラジソン』

12.29／ 8:05～23:50

オリエンタルラジオの司会で、「子ども科学電話相談」「ひるのいこい」「高校生方言バラエティー」「ごごラジ！スペシャル」「絶望名言」などの番組を15時間にわたってリレーするラジソン。オリエンタルラジオの2人も各番組に参加した。お笑いコンビ、流れ星が飛騨高山への帰省途上も中継リポート。独自のホームページも立ち上げ、流れ星の位置情報を地図にプロット。出会った人々とのスナップ写真も掲載した。ツイッターに「#

「オリエンタルラジオ」のハッシュタグを設け、随時つぶやいた。／出演：オリエンタルラジオ、流れ星、徳田章、後藤繁榮、神門光太郎

『太平洋戦争への道～戦前日本の歴史の選択～』

8.15/20:05～21:55

日本人はなぜ無謀な戦争へと向かったのか？満州事変から太平洋戦争へと至る道は、どう選択されたのか？歴史家の加藤陽子さんは、新著で「国際連盟脱退」「日独伊三国軍事同盟」「日米交渉」における“選択”の誤算を検証した。思想統制とメディアによる国民的熱狂も、社会を変えていった。戦前・戦中の日本の歩みを専門家の議論を通してたどり、その現代的な意味を探った。／出演：半藤一利（作家）、保阪正康（作家）、加藤陽子（歴史家）

『連続テレビ小説 べっぴんさん スピンオフ・ラジオドラマ「たまご焼き同盟」』

5. 4/22:10～23:00

ヒロイン・坂東すみれが、唯一無二の子ども服メーカー「キアリス」を立ち上げる10年近く前。女学校に通うすみれは「キアリス」の大本ともいえる「手芸倶楽部」を立ち上げていた。引っ込み思案で、人の前に立つことなど考えられもしないすみれ。そんな彼女が全くタイプの違う、良子や君枝となぜ仲よくなり、どのようにして一大決心をして自分たちの居場所を作り上げていったのか、を描く青春物語。／作：阿久津朋子／台本監修：渡辺千穂／音楽：世武裕子／出演：芳根京子、百田夏菜子、土村芳、滝裕可里、清水くるみ、橋本さとし／大阪局

ラジオ第2放送

ラジオ第2 : 定時番組

『NHK高校講座』

月～土 19:30～20:30

㊟火～日 0:00～1:00

第1回53.4/全国の通信制高校生を主な対象に、学習支援およびスクーリング（面接指導）時数を減免できる番組として計画的かつ継続的に放送。通信制以外的高中生や生涯学習にも対応している。13番組、年間42～84本の放送で、深夜の放送は通信制高校の前・後期2期制の後期入学生の学習に対応。毎年10月に開始し、本放送から半年遅れて翌年夏まで再放送している。17年度の新作は「国語総合」「英語表現Ⅰ」の2番組。「現代文」「古典」「現代社会」「倫理」「政治・経済」「数学Ⅱ」「保健体育」「音楽Ⅰ」「コミュニケーション英語Ⅱ」「コミュニケーション英語Ⅲ」「仕事の現場real」の11番組を再放送。番組のインターネット配信も07年度から続けている。17年度からは「国語総合」「数学Ⅱ」で、話に合わせた画像を、音声の流れとともに提示する“ラジオの見える化”を開始した。／青少年・教育番組部、NED

『アラビア語講座』

日 9:30～10:00

第1回08.4.5/前期は「話そう！アラビア語」と題し、文字の初歩を学びながらアラビア語の特徴をじっくり紹介した。講師：榮谷温子（慶応義塾大学ほか講師）、出演：イサム・ブカーリ、カリン・エルフェガーリ。（05年度の再放送）/後期は「アラブの国々を旅しよう！」、講師：長渡陽一（東京外国語大学講師）、出演：エバ・ハッサン、オサマ・イブラヒム。（09年度の再放送）/テキスト発行/青少年・教育番組部、NED

『英会話タイムトライアル』

月～金 8:30～8:40

㊟月～金 12:15～12:25, 18:05～18:15,

23:00～23:10

㊟土 7:00～7:50（5本）

第1回12.4.2/基礎英語終了程度の簡単な英語を使い、テンポよく英会話ができる発話力を養うトレーニング番組。難しい表現を学ぶのではなく、すでに知っている単語や表現を使って英語の瞬発力を鍛える「SPRトレーニング」（月・火）と、

身に付けた瞬発力を腕試しする「対話カラオケ」(水～金)の2種類のトレーニングを基本に5日間を構成している。NHK英語グランドデザインによるレベル分け(A0からC2まで7段階)では、A2に位置づけられる。／講師：スティーブ・ソレイシィ(英語講師)／出演：ジュニー・スキッドモア／テキスト発行／青少年・教育番組部、NED

『エンジョイ・シンプル・イングリッシュ』

月～金 9:10～9:15
 ㊟月～金 23:10～23:15
 ㊟土 9:05～9:30(5本),
 16:30～16:55(5本)

第1回14.3.31／日本人に足りないと言われる英語のインプット量を増やすため、中学レベルの簡単な英語で書かれたストーリーを聞き取るだけの番組として放送を開始した。日本の紀行や落語のリメイク、昔話など曜日ごとにテーマを変え、リスナーを飽きさせないように工夫した。番組では英語解説を一切行わず、テキストにも日本語訳を掲載しないで、英語を英語のまま理解する感覚を養うことを徹底した。／出演：肘井美佳／監修：ダニエル・スチュワート／テキスト発行／青少年・教育番組部、NED

『音で訪ねる ニッポン時空旅』

日 8:00～8:30
 ㊟日 19:00～19:30

第1回15.4.5／日本各地の祭りや民謡などの貴重な録音を掘り起こし、時空を越えた空想の旅を楽しむ番組。毎回「アイヌのうた」「風鈴」など旅のテーマを設定。主にワールドミュージックの分野のゲストを迎え、民俗学の解説を交えて自由なトークを楽しむ演出で放送。16年度からストーリーミングを開始。／司会：永野宗典・本多力(ヨーロッパ企画)／解説：鳥添貴美子(富山大学准教授)／文化・福祉番組部、NED

『お話をこい』

月～水 9:30～9:45

第1回54.11.8／古今東西の昔話や名作童話を一流の語り手の「お話」でつづる。オリジナルの音楽と効果音を織り込み、物語をイメージ豊かに子どもたちに伝えた。月曜は年少向け、火曜は年中向け、水曜は年長向けのお話を放送した。／語り：佐野浅夫、香椎くに子ほか／青少年・教育番組部、NED

『おもてなしの中国語』 新

木・金 10:30～10:45
 ㊟木・金 18:15～18:30
 ㊟日 9:00～9:30(2本)
 ㊟翌月・火 22:15～22:30

第1回17.4.3／4～9月「出会い ふれあい語り合い」をテーマに、観光地や店で役立つ実用的な表現を紹介し、インバウンド需要に応えた。／講師：及川淳子(桜美林大学専任講師)／出演：張帥、靳園元／10～3月は4～9月の再放送／テキスト発行／青少年・教育番組部、NED

『カルチャーラジオ』

月～土 20:30～21:00
 日 20:00～21:00
 ㊟月～土 10:00～10:30
 ㊟日 10:00～11:00

第1回01.4.2／『NHKカルチャーアワー』を09年に改題／主に中高年層を対象に、多様化する知的欲求に応える教養番組。

「NHKラジオアーカイブス」 月／第1回11.4.4／NHKが保有するアーカイブスの中から政治家や文化人、実業家などその日のテーマに沿った人物をセレクトし、懐かしい声をよみがえらせ、その業績や人となりを再検証する番組。17年度は吉田茂、犬養毅、尾崎行雄などの政治家や秩父宮、高松宮などの皇族、また、湯川秀樹、渡辺和子、澤田美喜などの戦後活躍した人物を取り上げた。

「歴史再発見」 火／第1回05.4.5／日本および世界の興味深い歴史をユニークな切り口で3か月にわたりじっくりと紹介する番組。17年度は「ニワトリはいつから庭にいるのか」(青山学院大学教授・矢野晋吾)、「ケネディと日本～日米協調へのターニングポイント」(城西国際大学教授・土田宏)ほかを取り上げた。

「芸術その魅力」 水／第1回07.4.4／音楽、演劇、映画、美術など、幅広く芸術分野を紹介する番組。17年度は「アメリカン・ミュージックの系譜」(慶応義塾大学教授・大和田俊之)、「日本人と香りの“美”」(松栄堂主人・畑正高)などを取り上げた。

「文学の世界」 木／第1回07.4.7／古今東西の名作を鑑賞し、作者の生きざまや知られざるエピソードを紹介する番組。17年度は「俳句の変革者たち」(愛媛大学准教授・青木亮人)、「国語辞典のゆくえ」(国語辞典編纂者・飯間浩明)ほか

を取り上げた。

「科学と人間」 金／第1回14.4.4／科学分野のホットな情報や話題を分かりやすく解説する番組。17年度は「ミクロの窓から宇宙をさぐる」(法政大学教授・藤田貢崇)、「変わりゆく気候 気象のしくみと温暖化」(筑波大学主幹研究員・鬼頭昭雄)ほかを取り上げた。

「漢詩をよむ」 土／第1回08.4.5／中国の悠久の歴史の中で育まれてきた漢詩を重厚な朗読と分かりやすい解説により、身近なものとして親んでもらう番組。17年度は「日本人が愛した詩の世界」と題して、漢詩の名作を鑑賞した。／解説：国学院大学学長・赤井益久／朗読：加賀美幸子

「日曜カルチャー」 日／第1回11.4.17／日曜は1時間のフリー枠で、今話題となっている聴取者の関心を引く幅広いホットなテーマを選び、深く掘り下げ紹介していく。17年度は「温泉と日本人の長い歴史」(法政大学教授・岡村民夫ほか)、「食の町」づくり～イタリアンシェフの挑戦」(シェフ・奥田政行)ほかを取り上げた。／文化・福祉番組部, NED

『基礎英語 1』

月～金 6:00～6:15

㊥月～金 18:45～19:00, 21:00～21:15

第1回05.4.4／中学1年生程度のレベルで、初心者が楽しく基礎固めできる講座。さまざまな場面で英語を使えることを目指す「CAN-DO」を番組の中心に据えた。リズムに乗せて発音するコーナーで「声に出して学ぶ」ことも重視した。学習の柱となるストーリーは、全寮制の総合芸術学校が舞台で、歌手、俳優、書道家、写真家と、夢を追いかける4人の中学生の青春物語。／講師：田中敦英(桐朋中学校・高等学校教諭)／出演：アダム・ジョイス、秋乃ローザ／テキスト発行／青少年・教育番組部, NED

『基礎英語 2』

月～金 6:15～6:30

㊥月～金 19:00～19:15, 21:15～21:30

第1回05.4.4／中学2年生程度のレベルで英語を学ぶ番組。英語を実際のさまざまな場面で使えることを目指す「CAN-DO」を軸に、リスニング力養成を目的に2日で1レッスンという番組構成を採用した。ストーリーの舞台は、日本のとあ

る中学校。精霊が見える智美と友人たちの友情、恋、成長を描く。／講師：西垣知佳子(千葉大学教授)／出演：クリス・ネルソン, サマンサ・マリー／テキスト発行／青少年・教育番組部, NED

『基礎英語 3』

月～金 6:30～6:45

㊥月～金 19:15～19:30, 21:30～21:45

第1回08.3.31／中学校英語を完成させるとともに、「英語を学び直したい」大人のニーズにも応える講座。英語を単に覚えるだけでなく、実際にさまざまな場面で使えることを目指す「CAN-DO」を番組の柱とした。ストーリーの舞台はアメリカ中西部・ミネソタ。父親の転勤でミネソタにやってきた勉とハイスクールの仲間たちとの青春物語。／講師：投野由紀夫(東京外国語大学大学院教授)／出演：サイラス・望・セスナ, ダニエル・ツミタ／テキスト発行／青少年・教育番組部, NED

『高校生からはじめる「現代英語」』 新

土・日 12:40～12:55

㊥日 22:25～22:55 (2本)

㊥木・金 22:00～22:15

㊥土 9:30～10:00 (2本)

第1回17.4.8／中学レベルの英語学習を終えた人に向けた番組。いわゆる学校英語から実際に使われている生の英語への橋渡しを目的としている。NHKの国際放送にて放送された英語ニュースを書き直したものを題材に、日本語から英文を作成する反訳トレーニングなどを取り入れた。8月にはオバマ前大統領広島演説、12月には「クリスマスの前の夜」の詩を特別企画として取り上げた。NHK英語グランドデザインによるレベル分け(A0からC2まで7段階)では、B1に位置づけられる。／講師：伊藤サム／出演：ハンナ・グレース／テキスト発行／青少年・教育番組部, NED

『こころをよむ』

日 6:45～7:25

㊥土 18:00～18:40

第1回85.4.7／文学・哲学・宗教学といった各分野の第一人者が、現代社会における老い・家族・環境など、さまざまな問題を考察し、よりよい未来を構築するための心の在り方を探る番組。17年度は「人生を変える『声』の力」山崎広子(音

楽ジャーナリスト), 「無意識との対話」町田宗鳳 (広島大学名誉教授・比較宗教学者), 「心の進化をさぐる」松沢哲郎 (京都大学特別教授・霊長類学者), 「見つめ合う英文学と日本」斎藤兆史 (東京大学大学院教授) を放送。16年度からストーリーミングを開始。／テキスト発行／文化・福祉番組部, NED

『古典講読』

土 17:00~17:45

㊟日 6:00~6:45

第1回85.4.6／脈々と語り継がれ、読み継がれてきた古典の名作を、重厚な朗読と丁寧な解説によってその魅力を味わってもらふ番組。17年度は「“お伽草子”へのいざない」と題し“一寸法師”“物くさ太郎”“浦島太郎”など昔から語り継がれてきた日本の民間説話物語を紹介した。／解説：徳田和夫 (学習院女子大学教授)／朗読：加賀美幸子／文化・福祉番組部, NED

『ことばカアップ』

土 21:30~21:45

㊟水 22:15~22:30

㊟土 8:15~8:30

第1回08.4.5／NHKアナウンサーが、執筆したテキストと連動しながら、朗読、敬語の使い方、スピーチ、プレゼンテーション、面接の受け方などについて実践的なノウハウを分かりやすく紹介した。17年度は、新作34本、アンコール18本を放送。／アナウンス室

『視覚障害ナビ・ラジオ』

日 19:30~20:00

㊟日 7:30~8:00

第1回14.10.5／視覚に障害のある人のための総合的な情報番組。全盲や弱視の人たちが日々の生活を豊かに送り、積極的に社会参加するための情報発信に取り組む。17年度は、視覚障害者の自立と社会参加に向けた取り組みや、当事者本人によるインタビュー、パラリンピック関連の番組などを放送した。／司会：高山久美子、遠田恵子、石川光太郎、室由美子／文化・福祉番組部

『実践ビジネス英語』

水~金 9:15~9:30

㊟水~金 12:40~12:55, 23:20~23:35

㊟土 11:00~11:45 (3本)

第1回02.4.1／08年度から『ビジネス英会話』

を引き継いでスタート。第一線で働くビジネスパーソンが「今」のビジネスの現場で使う英語表現を伝授する番組。ニューヨークのグローバル企業を舞台にしたビニエット (ミニドラマ) を基に展開。ビジネスの常識や最先端の情報を背景に、雑談できるまでの高度な英語力の獲得を目標とした。NHK英語グランドデザインによるレベル分け (A0からC2まで7段階) では、C1に位置づけられる。／講師：杉田敏 (元ブラップジャパン代表取締役社長), ヘザー・ハワード (ジャーナリスト)／テキスト発行／青少年・教育番組部, NED

『社会福祉セミナー』

土 19:00~19:25

㊟日 12:15~12:40

第1回93.4.10／社会福祉における「基本概念」「各分野論」「介護の役割・方法」「現状と課題」「福祉の歴史」などのテーマを、年ごとの制度の変化に応じ専門家が解説、著名人・有識者の福祉観や活動も紹介した。16年度からストーリーミングを開始した。／テキスト発行／文化・福祉番組部, NED

『宗教の時間』

日 8:30~9:00

㊟日 18:30~19:00

第1回52.1.4／宗教によって示された人の生き方、宗教的な体験、経典や聖典の解説など、さまざまな角度から宗教に関する話題を取り上げるインタビュー番組。月1回のシリーズ枠は、12回シリーズ「イスラームという生き方」(出演：小杉泰・京都大学教授、小杉麻李亜・立命館大学授業担当講師) を放送した。／文化・福祉番組部

『短期集中！3か月英会話』 新

月~水 10:30~10:45

㊟月~水 18:15~18:30, 22:00~22:15

㊟日 22:55~23:40 (3本)

第1回17.4.3／3か月ごとにテーマを変えて、英語をさまざまな視点から捉えていく番組。年間3シリーズを制作、1~3月は7月からのシリーズを再放送した。／4~6月：「めざせ！スポーツボランティア」。東京2020オリンピック・パラリンピックに向け、ボランティアの現場で必要とされる英語表現や会話能力を高めるための講座。講師：江口裕之、ナビゲーター：藤本ケイ。／7~9月：「演劇ワークショップへようこそ！」。演

劇的な手法を用いて英会話での表現力を高めることをねらいとした講座。講師：塩屋孔章，ラッセル・トッテン，ナビゲーター：吉竹史，執筆協力：奈良橋陽子。／10～12月：「洋楽で学ぶ英文法」。英文法の視点から歌詞を読み解き，英語の理解力を高めるための講座番組。講師：畠山雄二，レギュラーゲスト：タケカワユキヒデ，ナビゲーター：秀島史香。／青少年・教育番組部，NED

『入門ビジネス英語』

月・火 9:15～9:30
 ㊟月・火 12:40～12:55, 23:20～23:35
 ㊟土 10:30～11:00 (2本)

第1回08.3.31／テーマは「前に進めるビジネス英語」。食品会社の若手社員が海外ビジネスに挑むストーリーを題材に，銀行員として長期間海外勤務を経験した講師が明瞭・簡潔・前向きな英語表現を紹介。前期新作，後期再放送。／講師：柴田真一（目白大学教授）／出演：ケリー・ホールウェイ／テキスト発行／青少年・教育番組部，NED

『文化講演会』

日 21:00～22:00
 ㊟土 6:00～7:00

第1回76.4.25 (R1), 80.4.11 (R2)／日本各地で開催される多様な講演会の中から，伝えたい内容を厳選し，紹介する番組。17年度は「国立大学の今とこれから」里見進（東北大学総長），「迷ったら，しんどい道を進め！」大畑大介（元ラグビー日本代表），「挑み続ける将棋人生」加藤一二三（棋士），「ロシア革命100年 私の視点」亀山郁夫（名古屋外国語大学学長），「自分を生きる～加齢の醍醐（だいご）味」落合恵子（作家）などを放送した。16年度からストーリーミングを開始。／文化・福祉番組部，NED

『ポキャブライダー』 新

月～金 9:05～9:10
 ㊟月～金 12:55～13:00, 18:00～18:05,
 23:35～23:40
 ㊟土 12:15～12:40 (5本)
 ㊟日 22:00～22:25 (5本)

第1回17.4.3／日常会話に必要な英単語を各回4つずつ，使う場面や語源などで関連づけて紹介する講座。ラジオと連動したアプリ（NHKゴガクアプリ「単語マスター機能」）には，放送で紹介した例文を音声付きで掲載。単語のスベルや意

味，使い分けを学べる単語クイズのサービスも提供した。／監修：田中茂範（慶応義塾大学名誉教授）／出演：葵わかな（4～6月），浜辺美波（7～3月），マックスウェル・パワーズ／青少年・教育番組部，NED

『ポルトガル語ステップアップ 音楽とパーティーの街 リオデジャネイロ』

(後期) 土 18:45～19:00
 ㊟日 13:10～13:25
 ㊟土 8:50～9:05

第1回13.10.5／ブラジル・リオデジャネイロの若者たちの会話をイメージしたスキットで，ポルトガル語のより実践的な表現を目指す講座。毎回，ブラジルの音楽や食，社会状況も紹介した。（16年度の再放送）／講師：福嶋伸洋（共立女子大学准教授）／出演：コスタ・マルシ，ロベルト・マクスウェル／テキスト発行／青少年・教育番組部，NED

『ポルトガル語入門 リオデジャネイロ 夢の日々』

(前期) 土 18:45～19:00
 ㊟日 13:10～13:25
 ㊟翌土 8:50～9:05

第1回15.4.4／ブラジルで話されているポルトガル語を学習。実際によく使われる表現を基に，毎回例文を発音しながら体にしみこませる学習を行った。（15年度の再放送）／講師：福嶋伸洋（共立女子大学准教授）／出演：エウニッセ・スエナガ，ロベルト・マクスウェル／テキスト発行／青少年・教育番組部，NED

『まいにちイタリア語』

月～金 7:45～8:00
 ㊟月～金 11:15～11:30, 16:45～17:00

第1回90.4.2／前期の初級編（月～水）は「イタリア語の海へ飛び込もう！」，講師：朝比奈佳尉（早稲田大学非常勤講師），出演：アンドレア・フィオレッティ，フィオーレ・リエート。／4～6月の応用編（木・金）は「描かれた24人の美女」，講師：池上英洋（東京造形大学教授），アレックス・グイーディ（ボローニャ・東洋美術研究所所長）。（15年度の再放送）／7～9月の応用編（木・金）は「メールで発信！Come scrivono gli italiani？」，講師：張あさ子（イタリア語講師，通訳，翻訳），アンナ・マリア・マッソーネ（イタリア語通訳，翻訳）。／後期の入門編（月～水）は「Ciao Italiano！イタリア語へ

ようこそ!」, 講師:白崎容子(元慶応義塾大学教授), 出演:マッテオ・インゼオ, インマ・ロマーノ。(16年度の再放送) / 10~12月の応用編(木・金)は「原文で読む古典の楽しみ」, 講師:白崎容子, 出演:マルコ・ズバラッリ。 / 1~3月の応用編(木・金)は「24 Chiacchierate 楽しくイタリア語力を鍛えよう!」, 講師:朝岡直芽(イタリア語通訳, 翻訳), 出演:マッティーア・パーチ。 / テキスト発行 / 青少年・教育番組部, NED

『まいにちスペイン語』

月~金 7:15~ 7:30

☎月~金 11:45~12:00, 14:45~15:00

第1回56.4.1 / 前期の入門編(月~水)は「めざせ 活用マスター!」, 講師:西村君代(上智大学教授), 出演:エデルミーラ・アマート(上智大学教授・スペイン出身)。 / 前期の中級編(木・金)は「ステップアップ文法講座 Un paso más」, 講師:菊田和佳子(神奈川大学准教授), 出演:アルトゥーロ・バロン(神奈川大学准教授)。(16年度の再放送) / 後期の入門編(月~水)は「人生は旅! ¡Vivir es viajar!」, 講師:高垣敏博(東京外国語大学名誉教授), 出演:ソニア・デル・カンボ(スペイン出身), フランシスコ・バルティエダ(メキシコ出身)。(16年度の再放送) / 後期の応用編(木・金)は「スペイン文学を味わう Deleitémonos con la literatura española」, 講師:大楠栄三(明治大学教授), 出演:ハビエル・カマチョ(神田外語大学講師・スペイン出身)。 / テキスト発行 / 青少年・教育番組部, NED

『まいにち中国語』

月~金 8:15~ 8:30

☎月~金 22:30~22:45

☎日 11:00~12:15 (5本)

第1回56.11.4 / 4~9月は新作「聞いて話す! 耳から覚える中国語」, 講師:高木美鳥(日中院専任講師), 出演:斉中凌, 李婷。 / 10~3月は「ゼロから学ぶ! “おもてなし” 中国語」, 講師:陳淑梅(東京工科大学教授), 出演:呉志剛, 盧思。(16年度の再放送) / テキスト発行 / 青少年・教育番組部, NED

『まいにちドイツ語』

月~金 7:00~ 7:15

☎月~金 11:30~11:45, 15:15~15:30

第1回52.9.1 / 前期の初級編(月~水)は「ド

イツ語で巡る建築」, 講師:藤井明彦(早稲田大学教授), 出演:レオポルト・シュレンドルフ(首都大学東京准教授), エファ・ウォルブリング。 / 応用編(木・金) 4~6月は「ドイツ語発見の旅」, 講師:田中雅敏(東洋大学准教授), 出演:ディアナ・バイヤー。(16年度の再放送) / 7~9月は「鷗外の見たドイツ」, 講師:美留町義雄(大東文化大学教授), 出演:ディアナ・バイヤー。(16年度の再放送) / 後期の入門編(月~水)は「ケイと双子のライオン」, 講師:秋野有紀(独協大学准教授), マルコ・ラインデル(独協大学講師), 出演:ナディーネ・カチュマレク。(16年度の再放送) / 応用編(木・金) 10~12月は「ベルリン 変転する都市」, 講師:前田良三(立教大学教授), 出演:鎌田タベア ゴフィー。 / 1~3月は「日本について話そう」, 講師:平高史也(慶応義塾大学教授), 出演:マルクス・グラスミュック, クロル舞。 / テキスト発行 / 青少年・教育番組部, NED

『まいにちハングル講座』

月~金 8:00~ 8:15

☎月~金 18:30~18:45

☎日 14:30~15:45 (5本)

第1回84.4.2 / 4~9月は新作「聞いてみよう! 言ってみよう! 慣れるハングル、“おもてなし” ハングル」, 講師:中島仁(東海大学准教授), 出演:キム・ナムン, イ・ホスン。 / 10~3月は「すっきり! しっかり! “おもてなし” ハングル」, 講師:兼若逸之(元東京女子大学教授), 出演:ソ・ウナ, カン・スンフン。(16年度の再放送) / テキスト発行 / 青少年・教育番組部, NED

『まいにちフランス語』

月~金 7:30~ 7:45

☎月~金 11:00~11:15, 14:30~14:45

第1回52.4.14 / 前期の入門編(月~水)は新作「Bon voyage! ~フランス語で旅しよう~」, 講師:田口亜紀(共立女子大学教授), 出演:ブルネ・トリスタン・ヘンリ, ベリーヌ・アラン=ブルネ。 / 後期は「<つながる>フランス語」, 講師:倉館健一(慶応義塾大学講師), クロエ・ヴィアート(順天堂大学講師)。 / 4~6月の応用編(木・金)は「インタビューで広がるフランス語の世界」, 講師:井上櫻子(慶応義塾大学准教授), ヴァンサン・ブランクール(慶応義塾大学訪問教授)。 / 7~9月の応用編は「ガストロノミー・フランセーズ 食を語り、愛を語る」, 講師:芳

野まい (東京成徳大学准教授), 出演: ヴァンサン・デュレンベルジェ。/10~12月の応用編は新作「Traces des rencontres franco-japonaises du passé 日仏交流さんぽ」, 講師: 姫田麻利子 (大東文化大学教授), フランソワ・ルーセル (大東文化大学准教授)。/1~3月は新作「Traces des rencontres franco-japonaises du passé 日仏交流さんぽ~全国編」, 講師: 姫田麻利子, マリー=フランソワーズ・パンジエ (大阪府立大学教授)。/テキスト発行/青少年・教育番組部, NED

『まいにちロシア語』

月~金 8:50~9:05

㊟月~金 15:30~15:45, 16:30~16:45

第1回56.11.4/前期の入門編(月~水)は「声に出して覚えるロシア語」, 講師: 黒岩幸子 (岩手県立大学教授), 出演: タチアナ・シブコワ, マキシム・コヴァリョフ。/応用編(木・金)は「うきうきルースキー」, 講師: 坂庭淳史 (早稲田大学教授), 出演: オリガ・フィラトワ。(15年度の再放送)/後期の入門編は「大人のためのロシア語」, 講師: 林田理恵 (大阪大学教授), 出演: インナ・ペトレンコ, 小倉正史。(14年度の再放送)/応用編(木・金)は「ロシア文学からの贈り物」, 講師: 安岡治子 (東京大学教授), 出演: 東井ナジェージダ。/テキスト発行/青少年・教育番組部, NED

『名曲スケッチ』

R2 月~金 13:50~14:00

土 13:10~13:20

FM 火~土 0:50~1:00

月~木・日 15:50~16:00

第1回93.4.9/テレビ番組『名曲アルバム』の音楽2曲で構成する10分間のミニ番組。/音楽・伝統芸能番組部

『名曲の小箱』

R2 土 12:10~12:15, 16:55~17:00

日 7:25~7:30

FM 月~日 5:50~5:55

金 9:55~10:00

土 22:50~22:55

第1回84.4.2/テレビ番組『名曲アルバム』の音楽による5分間のミニ番組。/音楽・伝統芸能番組部

『ラジオ英会話』

月~金 6:45~7:00

㊟月~金 12:25~12:40, 15:45~16:00, 21:45~22:00

㊟土 11:45~12:00

㊟日 16:30~17:45 (5本)

第1回08.3.31/現在の英語力をもう一步前進させたい, もっと本格的に英会話に取り組みたいという人が, 楽しみながら学習できるようプログラムされた総合的な英語講座番組。NHK英語グラウンドデザインによるレベル分け(A0からC2まで7段階)では, B1に位置づけられる。/講師: 遠山顕 (コミュニケーション代表)/パートナー: ジェフ・マニング, ケイティ・アドラー/テキスト発行/青少年・教育番組部, NED

『ラジオ 仕事学のすすめ』

木・金 22:15~22:30

㊟木・金 9:30~9:45

㊟日 18:00~18:30, 23:50~0:20

第1回15.4.2/ビジネスコンサルタントの山崎将志さんをメインに月ごとにテーマを設定, 月末には実業界などさまざまなジャンルで活躍する人物をゲストに招き, 新しい時代の働き方のヒントとなる思考や発想の方法を紹介する番組。17年度は「一日置かれる究極仕事術」「AIでビジネスはこう変わる」「ワークライフバランス」をテーマに放送した。/文化・福祉番組部, NED

『レベルアップ 中国語』

月~金 22:45~23:00

第1回12.4.2/4~6月は「相手に届く中国語」, 講師: 呉志剛 (早稲田大学非常勤講師), 出演: 容文育。(16年度の再放送)/7~9月は「伝えてみよう“おもてなし”中国語」, 講師: 加藤徹 (明治大学教授), 出演: 魯大鳴, 李洵。(16年度の再放送)/10~12月は「より広く!より深く!違いがわかる中国語」, 講師: 李軼倫 (東京外国語大学非常勤講師), 出演: 劉セイラ, 藤岡みなみ。(15年度の再放送)/1~3月は「聞く・まとめる・伝える 一挙三得中国語」, 講師: 陳淑梅 (東京工科大学教授), 出演: 殷秋瑞。(14年度の再放送)/テキスト発行/青少年・教育番組部, NED

『レベルアップ ハングル講座』

月~金 10:45~11:00

第1回12.4.2/4~6月は「声に出して読みた

い、10の物語」, 講師: イ・テムン (デジタルハリウッド大学客員教授), 出演: ウォン・スニョン。(16年度の再放送) / 7~9月は「心が通う“おもてなし”会話」, 講師: 阪堂千津子 (東京外国語大学講師), 出演: パク・チョンホン, イ・ミンジョン。(16年度の再放送) / 10~12月は「違いを楽しむコミュニケーション術」, 講師: オ・ヘギョン (国際基督教大学専任講師), 出演: ウォン・スニョン, eP (イーピー)。(15年度の再放送) / 1~3月は「パターン別会話集で表現力アップ!」, 講師: 中島仁 (東海大学准教授), 出演: キム・ナムン, イー・チュンギョン。(15年度の再放送) / テキスト発行 / 青少年・教育番組部, NED

『朗読』 月~金 9:45~10:00
 ㊥土 22:25~23:40

第1回62.4.4 / 17年度は、生誕150年を迎えた文豪・夏目漱石の代表作の一つ『草枕』(全30回)でスタート。以降、「桜桃忌」にちなみ「太宰治作品集」として『人間失格』『晩年』『猿ヶ島』(全25回)。「柳田国男の故郷七十年」(全25回)。「谷崎潤一郎 猫と庄造と二人のおんな」ほか(全25回)。「永井荷風の浅草』『歌劇・葛飾情話の上演について』『踊子』『勲章』『草紅葉』『心づくし』『裸体談義』(全20回)。「水上瀧太郎作品集』『銀座復興』『果樹』『遺産』(全25回)。「田山花袋作品集』『蒲団』『一兵卒』(全20回)。「織田作之助作品集』『夫婦善哉』『続 夫婦善哉』『六白金星』(全20回)。「火野葦平の河童曼荼羅』『石と釘』『李花』『白い旗』『海御前』『魚眼記』『千軒岳にて』『昇天記』『胡瓜と恋』『皿』(全15回)を放送。年末年始『朗読特集』として、司馬遼太郎の「最後の将軍-徳川慶喜-」を全4回にわたって放送(105分×4本)。日本の著名作家の作品を中心に200本に上る定時放送や特集を放送。 / 文化・福祉番組部, NED

『私の日本語辞典』 土 21:00~21:30
 ㊥土 15:10~15:40

第1回92.4.12 (R1) / 言葉の専門家だけでなく、さまざまなジャンルで活躍する人を招き、自身の人生を振り返りながら日本の文化や言葉について考えるとともに、日本語を多面的に捉えて語ってもらう番組。4月からストーリーミングを開始。 / 「オランダ通詞の語学と仕事」片桐一男 (青山学院大学名誉教授), 「猫をめぐることばを探して」小暮正子 (辞書編集者), 「敬語表現を点検す

る」井上史雄 (東京外国語大学名誉教授), 「和菓子文化が生んだ言葉」藪光生 (全国和菓子協会専務理事) / 文化・福祉番組部, NED

『ワンポイント・ニュースで英会話』

月~金 13:45~13:50
 ㊥月~金 15:10~15:15, 23:15~23:20
 ㊥土 7:50~8:15 (5本),
 22:00~22:25 (5本)

第1回09.3.30 / Eテレの『ニュースで英会話』の連動番組。主に前週に放送されたNHKワールドの『英語ニュース』を教材に使い、ニュース英語を理解するポイントと、使える英語表現をクイズ形式で提示。ニュースを理解するために必要なボキャブラリーを増やすことを目標とした。 / 講師: 高松珠子 (会議通訳者) / ナレーター: 亀井・シーナ・佐代子 / 青少年・教育番組部, NED

ラジオ第2: 特集番組

『伝えたい! 私の高校生活「定時制・通信制高校生の青春メッセージ」』

12.25~26 / 19:30~20:30

11月19日に行われた、第65回全国高等学校定時制通信制生徒「生活体験発表大会~定通高校生の青春メッセージ~」のもようを収録し、文部科学大臣賞やNHK会長賞など、各賞に入賞した15人の生活体験発表を2回シリーズで紹介した。 / 青少年・教育番組部, NED

『ニュースで英会話 新春スペシャル ~2018を英語で大予測~』

1. 2 / 9:00~10:00
 ㊥ 1. 2 / 18:00~19:00

Eテレ, R2の定時番組『ニュースで英会話』の年始スペシャル版。W杯サッカー・ロシア大会, アメリカ中間選挙, AIの発展といったテーマごとにゲストを招き、関連する英語ニュースをひもときながら18年を展望した。また、17年のノーベル平和賞を受賞したICANメンバーが、授賞式のもようや核廃絶への思いを語った。 / 出演: 楠紗友里, 鳥飼玖美子 (立教大学名誉教授), 高松珠子 (会議通訳者), ルーシー・バーミンガム / ゲスト: 千葉雄大 (俳優), 戸田和幸 (サッカー解説者), 川崎哲 (ICAN国際運営委員), 塚越健司 (社会学者), 内藤陽介 (英字新聞報道部長) / 青少年・教育番組部, NED

FM放送

FM: 定時番組

『AKB48の“私たちの物語”』

(隔週) 金 22:00~22:45

第1回11.4.15/AKB48グループのメンバーが、リスナーから送られたストーリーやキーワード、メンバー自身の実際の体験などから作られたストーリーを演じるラジオドラマ。毎回3~5人のメンバーと山寺宏一が、ラジオドラマならではの自由で奇想天外なストーリーを演じた。/出演: AKB48グループ、山寺宏一/エンターテインメント番組部, NEP

『DJクラシック』

金 21:10~22:00

第1回12.4.6, 最終回18.3.30/第一線で活躍するクラシック界のアーティストたちが週替わりで登場するDJ番組。/DJ: (第1週) 錦織健(オペラ歌手), (第2週) 宮尾俊太郎(バレエダンサー), (第3週) 千住真理子(バイオリニスト), (第4週) 広上淳一(指揮者)/音楽・伝統芸能番組部, NEP

『FMシアター』

土 22:00~22:50

第1回85.4.6/現代性と作家性を軸に、クオリティーの高いオーディオドラマ作品を制作。時代の抱える問題をテーマとして取り組み、聴取者に高い作品性と感動を与えられる聴き応えのある単発ドラマである。/ドラマ番組部

『FM能楽堂』 新

日 6:00~6:55

第1回17.4.9/『能楽鑑賞』の後継番組。能の謡や狂言の名作を第一線で活躍する能楽師の出演でスタジオ録音。評論家や学者による解説で放送した。/音楽・伝統芸能番組部, 大阪局

『Masayuki Suzuki Radio Show GOOD VIBRATION』

(最終) 月 23:00~0:00

第1回15.4.27/多彩な歌の世界を表現してきたシンガー・鈴木雅之が、自身の音楽遍歴のルーツ探索をしながら、洋邦の名曲を紹介していく、ちょっとレトロな雰囲気ラジオ・ショー。/出演:

鈴木雅之/エンターテインメント番組部, NEP

『MISIA 星空のラジオ』

(最終週を除く) 火 23:00~0:00

Ⓜ翌火 10:00~11:00

第1回15.3.31/実力派シンガーのMISIAがDJを務め、17年度で3年目となった。MISIAの楽曲や世界中の音楽を紹介。また、ゲストを招いてのトークやスタジオセッションなども行った。/出演: MISIA/エンターテインメント番組部

『miwaのミュージズノート』

日 17:00~18:00

第1回12.4.8/シンガーソングライター・miwaが、大好きで気になる女性歌手を古今東西から毎回1人選び、歌手としての視点、女性としての視線から紹介した。また、クリスマスには、スタジオから本人のシークレットライブ特番も放送。/DJ: miwa/音楽・伝統芸能番組部, NEP

『N響演奏会』

(月1回) 土 18:00~20:15

第1回04.9.19/年に9回、N響定期公演Aプログラムを生放送で紹介。プログラムにちなんだ話題や選曲で構成した。/司会: 大林奈津子/音楽・伝統芸能番組部

『N響 ザ・レジェンド』

土 19:20~21:00

第1回15.4.4/過去60年分、約5,000曲のN響演奏会音源を蔵出し放送するアーカイブス番組。ローゼンストックやスウィトナー、サヴァリッシュといったN響ゆかりの名指揮者たちによる貴重な演奏を、リスナーのリクエストにも応えながら放送した。/案内: 池辺晋一郎, 檀ふみ/音楽・伝統芸能番組部

『THE ALFEE 終わらない夢』

(最終週を除く) 水 23:00~0:00

Ⓜ水 10:00~11:00

第1回13.4.3/THE ALFEEが「夢」をテーマに届ける番組。THE ALFEEの深夜ラジオに親しんだ世代から、今まさに夢に突き進もうとする10代まで、全国のリスナーと人生を楽しく過ごすためのヒントを語り合っていく。/出演: THE ALFEE/エンターテインメント番組部, NEP

『アニソン・アカデミー』

土 14:00~16:00

第1回13.4.6/アニソンレギュラー番組。ゲストとのトークやライブとともに、リスナーからのリクエストを基にして幅広い世代に親しまれるアニソンを紹介した。/DJ: 中川翔子, あべあきら/音楽・伝統芸能番組部, NEP

『ウィークエンドサンシャイン』

土 7:20~ 9:00

第1回99.4.3/ブロードキャスター, ピーター・バラカンのナビゲートで送る, ウィークエンド・ミュージックマガジン。独特の嗅覚とこだわりの哲学でセレクトしたグッドサウンドとワールドワイドな音楽情報を伝えた。/DJ: ピーター・バラカン/音楽・伝統芸能番組部, NEP

『画(え)のないアニメ館』 新

(最終) 土 23:00~ 1:00

第1回17.4.29, 最終回18.3.31/この番組は, 人気声優が一堂に集まり, フリートークに興じつつ, リスナー投稿を基に, オリジナルのアニメを音声のみで表現する「画のないアニメ」を即興で創り出していく, “前代未聞” の新番組である。/司会: 足立梨花/出演: 徳井青空/エンターテインメント番組部, NEP

『岡田恵和 今宵、ロックバーで〜ドラマな人々の音楽談議〜』

FM 土 18:00~18:50

R1 ㊄火 20:05~20:55

第1回11.3.28/『連続テレビ小説』の「ちゆらさん」や「おひさま」などで知られる脚本家の岡田恵和が, 親しい俳優やクリエイターをゲストに迎え, 自分たちの青春を彩った音楽とその時代について語り合う番組。堅苦しい専門知識や音楽情報ではなく, リラックスしたトークで音楽との関わりを語った。/出演: 岡田恵和/ゲスト: 林真理子, 渡辺謙, 松尾諭, 吉田智子ほか/エンターテインメント番組部, NEP

『音の風景』

FM 月~金 9:15~ 9:20

土 22:55~23:00

日 13:55~14:00, 20:55~21:00

R2 月~日 16:20~16:25

土 13:20~13:25, 19:25~19:30,

23:50~23:55

第1回85.4.1/日本各地や海外のさまざまな風

景を取材し「音」と「ナレーション」で構成する音紀行。初回の「代々木公園」から数えて制作本数は1,400本を超え, 放送開始から33年を迎えた。自然・生活・伝統・行事・乗り物などさまざまな角度から番組を取り上げ, 想像力をかきたてる「音の魅力」を伝えるとともに, 「時代の響き」を記録し続けている。/語り: 松村正代・高橋さとみ・池田伸子アナ/音響デザイン部

2017年度『音の風景』制作一覧(40本)

内 容	場 所	内 容	場 所
最後の卒業式	岩手	九十九里浜の地引歌	千葉
一尺八寸に心を籠めて	群馬	淀川のマツムシ	大阪
都会の中の緑の牧場	東京	湧水と暮らす街・島原	長崎
春告鳥がうたう森	神奈川	受け継がれる祈り・浦上天主堂	長崎
吉野山 春の訪れ花供会式	奈良	舞根湾の夜明け	宮城
春の奥飛騨 レールサイクリング	岐阜	裂帛の叫び・薬丸自顕流	鹿児島
体験!昔の子ども遊び	大阪	指宿市伏見海岸の砂蒸し温泉	鹿児島
松笠風鈴	栃木	デゴイチ復活への道	京都
荒川ロックゲート	東京	新生デゴイチ出発進行!	山口
お茶の水に息づく異国の祈り	東京	子供たちとパイオルガン	茨城
若さぶつかる!高校相撲	石川	古河提灯竿もみまつり	茨城
石の町、受け継がれる石切り唄	香川	東京千駄ヶ谷・体育の杜	東京
夏の十三湖	青森	吉備津の三味線もちつき	岡山
津軽に響け・高校三味線部	青森	デインツリー熱帯雨林	オーストラリア
海鳴りの駅・轟木	青森	天神ノ森の厄祓い	大阪
轟音のオアシス	東京	イグアス国立公園 ツアー編	アルゼンチン
森の中で音をみつける!	長野	カキの海に生きる	宮城
僕だけの竹笛作り	長野	萬福寺、朝のお勤め	京都
炎熱から生まれる紀州備長炭の音色	和歌山	鋼を鍛える槌音	東京
地割れ花火	静岡	六甲山に訪れた春	兵庫

『オペラ・ファンタスティカ』

金 14:00~18:00

第1回12.4.6/金曜午後にオペラを専門に取り上げる長時間番組。海外の放送局などの提供音源や国内収録した上演, CDの名録音を紹介した。全国のオペラ・ファンはもちろん, 入門者やオペラに興味や憧れを抱く主婦層に向け, ノーカットで放送した。/案内: 奥田佳道, 室田尚子, 有田栄ほか/音楽・伝統芸能番組部, NEP

『音楽ガハハ』

(最終) 水 23:00~ 0:00

㊄水 10:00~11:00

第1回16.4.27/今注目の音楽とお笑いの境界線で好き勝手の活躍を見せる3人が集結。先の読めない爆笑トーク, 高い音楽性を持った音楽実験企画や即興演奏など, 独自の切り口で「音楽」と「笑い」の融合を試みた。17年度からゲストも登

場。幅広い層にアピールした。／出演：マキタス
ポーツ、レキシ、やついいちろう／ゲスト：錦戸
亮（関ジャニ∞）、峯田和伸（銀杏BOYZ）、ハナ
レグミ／エンターテインメント番組部, NEP

『音楽遊覧飛行』

月～木 9:20～10:00

㊥月～木 16:00～16:40

第1回12.4.2／仕事や家事の合間のひとときに、
現実のけん騒から離れてリフレッシュできるよう
な癒やし系の音楽番組。週替わりのパーソナリ
ティーが、さまざまなシーンをほうふつとさせる音
楽や、地域や文化に根ざした音楽を紹介した。17
年度から吉村喜彦に代わり、元カシオペアのキー
ボード奏者で鉄道にまつわるさまざまな活動も展
開している向谷実をパーソナリティーに迎え、「ミ
ュージックエクスプレス」と題して、古今東西の
名曲を鉄道にまつわる旅の話題とともに紹介し
た。／パーソナリティー：榊原広子（歌手）、向
谷実（音楽プロデューサー）、サラーム海上（よ
ろずエキゾ風物ライター）、紺野美沙子（俳優）
／音楽・伝統芸能番組部, NEP

『歌謡スクランブル』

月～土 13:00～14:00

第1回90.4.2／演歌、歌謡曲から最新のポップ
スまで、多様なジャンルの曲を週替わりのテーマ
で構成するディスクジョッキー番組。／DJ：逢
地真理子・深沢彩子（隔週担当）／エンターテ
インメント番組部, NEP

『きらクラ!』

日 14:00～15:50

㊥月 7:25～ 9:15

第1回12.4.8／「クラシックに興味はあるけど、
ちょっと難しそう」というリスナーを対象に、パ
ーソナリティーの肩の凝らないおしゃべりとリス
ナーからのお便りによる多彩な企画コーナーで構
成するクラシック・バラエティー。／パーソナリ
ティー：ふかわりょう、遠藤真理／音楽・伝統芸
能番組部

『グッチ裕三の日曜ヒルは話半分』 新

（最終）日 12:15～13:55

第1回17.4.30／料理自慢のエンターテイナー・
グッチ裕三が、ゲストと実際に料理を作り、おい
しい料理に舌鼓を打ちながら、「おいしい」トー
クを繰り広げるNHK-FMラジオ初の「ラジオな

のに料理バラエティー」番組。／MC:グッチ裕三, 柘
植恵水アナ／エンターテインメント番組部, NEP

『久保田利伸 ファンキーフライデー』 新

（最終）金 23:00～ 0:00

㊥木 10:00～11:00

第1回17.4.28／ライブ活動や楽曲提供を中心に
活動しているビッグアーティスト・久保田利伸が、
こよなく愛する“ラジオ”だからこそ伝えられる
音楽魂を音楽ファンに届ける本格派音楽番組とし
て、久保田自身が思い入れのあるR&Bの名曲を
独特なトークと共に紹介した。／DJ：久保田利
伸／音楽・伝統芸能番組部, NEP

『クラシックカフェ』

月～木 14:00～15:50

㊥火～金 7:25～ 9:15

第1回08.3.31／クラシックの多彩な名曲をCD
で紹介する番組。／案内：貞平麻衣子、粕谷紘世
／音楽・伝統芸能番組部, NEP

『クラシックの迷宮』

土 21:00～22:00

㊥月 10:00～11:00

第1回13.1.12／音楽評論家・片山杜秀の独創的
な切り口でクラシック音楽を楽しむ番組。毎月第
1・2週はテーマを自由に設定。第3週は話題の
新録音紹介。第4週（最終週）はNHKアーカイ
ブスの希少音源を発掘。／音楽・伝統芸能番組部

『くるり電波』

（最週）火 23:00～ 0:00

㊥翌火 10:00～11:00

第1回12.4.24／くるりのメンバー3人が自身の
愛好する音楽を月1回のペースで届けるラジオプ
ログラム。クラシックからポップス、そして民族
音楽まで岸田・佐藤・ファンファンが自ら選んだ
ワールドミュージックが番組を彩った。／出演：
くるり／エンターテインメント番組部

『現代の音楽』

日 8:10～ 9:00

第1回57.4.7／半世紀の歴史を誇る現代音楽の
専門番組。20世紀半ば以降に作られた作品を、解
説の西村が独自の視点で紹介する「シリーズ“21
世紀への潮流”」、注目の公演の収録音源を届ける
「最近の公演から」で構成。／解説：西村朗／音
楽・伝統芸能番組部

『鍵盤のつばさ』

(月1回) 土 20:15~21:00

第1回16.4.16/作曲家・ピアニストの加藤昌則が想像力の翼を自由に羽ばたかせ、楽器の王様ともいわれる鍵盤楽器の魅力をさまざまな切り口で解き明かす。「いろいろあるゼンチン!」「ガンガン!オルガン!オンパレード!」など、ユニークなテーマ設定で放送した。/話:加藤昌則/音楽・伝統芸能番組部

『古楽の楽しみ』

月~金 6:00~ 6:55

第1回11.3.28/中世・ルネッサンスからバロックまで、アーリーミュージック全般を専門家による解説とともに送る番組。6人の古楽研究者や演奏家が解説を担当。金曜はリクエストの回として聴取者の要望に応えた。番組初の公開収録を東京都調布市(6.13)、山梨県山梨市(9.9)の2か所で実施した。/案内:磯山雅(18.2.22逝去)、今谷和徳、関根敏子、鈴木優人、渡邊孝、大塚直哉(リクエスト回)/音楽・伝統芸能番組部, NEP

『サウンドクリエイターズ・ファイル』

日 21:00~22:30

第1回10.4.4/J-POPシーンで活躍する人気アーティストやクリエイターを主にマンスリーでゲストに迎え、ルーツとなった音楽や今気になる音楽をトークとともに届けた。17年度は、回によってゲストに音楽プロデューサーを迎え、なぜその楽曲がヒットしたのかを音楽理論の観点から分析したり、ギターを得意とするゲストが、その場で弾き語り楽曲を披露するなど、新たな試みを行った。/エンターテインメント番組部, NEP

『サカナクション・山口一郎“Night Fishing Radio”』 新

(隔週) 日 18:00~18:50

第1回17.4.9/サカナクションのフロントマン・山口一郎がナビゲーターを務める音楽番組。「音」故知新」をコンセプトに、さまざまな音楽ジャンルの歴史や、音楽界に大きな影響を与えたミュージシャンの業績を番組リポーターとともに紹介した。「演歌」「ハビメタ」「テクノポップ」「レゲエ」「映画音楽」などの音楽ジャンルから、「細野晴臣」「山下達郎」「植木等」などのミュージシャンまで、幅広いテーマで放送した。/エンターテインメント番組部, NEP

『ザ・ソウルミュージック』

木 23:00~ 0:00

第1回99.4.2/根強いファンを持つソウル、R&Bなどブラックミュージックを専門的に取り上げ、ソウルミュージックの魅力を伝えた。リスナー投票による特集など双方向性も高め、17年度はこれまでとは異なるアプローチでテーマを設定し、新鮮な切り口での選曲を行った。/DJ:オダイジュンコ、村上てつや(月末回のみ)/音楽・伝統芸能番組部, NEP

『ジャズ・トゥナイト』

土 23:00~ 1:00

第1回05.4.2/ジャズ史に残る過去の名盤はもちろん、ジャズ界最前線の動きまでをフォローする本格的ジャズ番組。ディキシシー、スイング、モダンジャズ、ボーカル、フュージョンと、幅広く紹介した。時には内外の有名ミュージシャンがゲスト出演、番組に華を添えた。/DJ:児山紀芳/音楽・伝統芸能番組部, NEP

『吹奏楽のひびき』

日 7:20~ 8:10

第1回08.4.6/吹奏楽の経験者はもちろん、多くの音楽ファンに吹奏楽の持つ多様な魅力を紹介。吹奏楽のためのオリジナルを数多く手がける若手作曲家の中橋愛生を進行役に、CDの名盤やライブ録音などを放送。17年度は北海道浦河町と岡山県早島町で公開録音を実施した。/音楽・伝統芸能番組部

『青春アドベンチャー』

月~金 22:45~23:00

第1回92.4.6/国内や海外の人気エンターテインメント小説や劇画を原作に、スピーディーでスリリングな展開の連続ドラマ。その題材は幅広く、聴取者の主力である若年層の共感を得られるものを制作、放送。毎日15分のオーディオスペクタクルドラマ。/ドラマ番組部

『世界の快適音楽セレクション』

土 9:00~11:00

第1回99.4.3/幅広いリスナーをターゲットにしたノンジャンルのイージーリスニング番組。案内人は「快適音楽」を追求するギター・デュオのGONTITI(ゴンチチ)の2人。毎回、ユニークなテーマと切り口でさまざまな音楽を紹介した。/DJ:ゴンチチ(ゴンザレス三上, チチ松村)

／選曲：藤川パパQ, 渡辺亨, 湯浅学／音楽・伝統芸能番組部, NEP

『セッション2017/2018』

(最終週を除く) 日 22:30~23:30

Ⓜ金 10:00~11:00

第1回78.11.26／ジャズの公開ライブ番組として、コンボからビッグバンドまで、NHKみんなの広場ふれあいホールから幅広く「今」のジャズシーンを伝えた。／司会：濱中博久（フリーアナウンサー）／音楽・伝統芸能番組部, NEP

『トーキング ウィズ 松尾堂』

(最終週を除く) 日 12:15~13:55

第1回07.10.28／一風変わった書店「松尾堂」を舞台に繰り広げるトークバラエティー。毎回2組の旬なゲストが旬な話題を展開した。出張収録や公開収録も行った。／司会：松尾貴史, 加藤紀子／エンターテインメント番組部

『眠れない貴女（あなた）へ』

日 23:30~ 1:00

第1回13.4.7／仕事や子育てに忙しい現代女性を心に優しい音楽とトークで癒やし、勇気づける番組。リスナーからのお便りや、お悩み相談などのコーナーで、自分の部屋にいながらにして、「女子会」に参加しているような気分になれる番組とした。17年度は公開収録や2人そろっての生放送のほか、第5週はゲストを迎えてのトークセッションを定着させた。／パーソナリティー：村山由佳（作家）、奥野史子（スポーツコメンテーター）／音楽・伝統芸能番組部, NEP

『弾き語りフォーユー』

月~木 11:00~11:20

Ⓜ火~金 5:00~ 5:20

第1回99.4.1／ピアニスト・小原孝の弾き語りのでつづる20分。クラシックから歌謡曲、童謡まで、リスナーからのリクエストを中心に選曲された名曲を独自のアレンジで聴かせた。また、2か所の公開収録を実施した。／公開収録：鳥取県北栄町（7.7）、北海道乙部町（9.15）／DJ・ピアノ：小原孝／音楽・伝統芸能番組部, NEP

『ピバ! 合唱』

土 6:00~ 6:55

第1回08.4.6／合唱ファンにとどまらず、全ての音楽愛好家に合唱の魅力を伝えるコーラス専門

番組。クラシックの名作曲家による合唱曲や名門合唱団の演奏、日本語の合唱曲など、多様なジャンルを扱った。／解説：大谷研二（合唱指揮者）、鷹羽弘晃（作曲家）／音楽・伝統芸能番組部

『ヒヤダインの“ガルポプ!”』

(隔週) 金 22:00~22:45

第1回14.4.4／数多くの歌手やアニメ作品に楽曲を提供するヒヤダイン（前山田健一）がパーソナリティーを務める音楽番組。“新世代型”女性アイドルやガールズグループの楽曲に焦点を当てて、アイドル本人から音楽プロデューサーまで、幅広いゲストと共に音楽性、アイドル論、裏方の役割などを語り合った。／出演：ヒヤダイン／ゲスト：佐々木彩夏（ももいろクローバーZ）、CHAI, アイナ・ジ・エンド（BiSH）、GLIM SPANKYほか／エンターテインメント番組部, NEP

『ブラボー! オーケストラ』

日 19:20~20:20

第1回12.4.8／オーケストラ演奏によるクラシックの名曲を60分のコンパクトサイズで放送するクラシック入門番組。日本のプロオーケストラによるライブ音源を分かりやすい解説を付けて紹介した。／解説：吉松隆, 外山雄三, 伊東信宏／音楽・伝統芸能番組部, 大阪局, 名古屋局, NEP

『ベストオブクラシック』

月~金 19:30~21:10

第1回91.4.1／EBU番組素材交換の枠組みを活用しながら、幅広いジャンルにわたる国内外の一流の演奏会を一部生放送を含むライブ録音で紹介。17年度はBSP『クラシック倶楽部』と共同で全国で4回の公開録音を実施。ほかにN響定期公演も年間を通して生放送で紹介した。／音楽・伝統芸能番組部, 大阪局, 名古屋局ほか地域放送局, NEPなど

『邦楽ジョッキー』

金 11:00~11:50

Ⓜ土 5:00~ 5:50

第1回85.4.5,最終回18.3.30／歌舞伎俳優・中村隼人が歌舞伎をはじめとする古典芸能について分かりやすく語った。吉田沙保里（レスリング選手）、福澤朗（フリーアナウンサー）、片岡愛之助（歌舞伎俳優）など、さまざまなジャンルのゲストも招いた。／音楽・伝統芸能番組部

『邦楽のひとつとき』

月～水 11:20～11:50

㊟火～木 5:20～ 5:50

第1回85.4.1/邦楽界の中堅・新人の出演で、邦楽の比較的ポピュラーな演目を中心に放送。(月)地唄・箏曲・尺八、(火)長唄、(水)義太夫・常磐津・清元・新内・古曲など浄瑠璃系の曲と現代邦楽、(各月最終週)小唄・端唄・うた沢・琵琶・吟詠・大和楽など。/音楽・伝統芸能番組部、大阪局、名古屋局、広島局、福岡局、仙台局、札幌局、NPN

『邦楽百番』

土 11:00～11:50

㊟日 5:00～ 5:50

第1回73.4.5/邦楽各種目の名曲を、人間国宝や芸術院会員など第一人者の演奏で放送した。/案内:中村昇ほか/出演:今藤尚之、清元清寿太夫、野坂操壽、芳村伊十衛、米川文子ほか/音楽・伝統芸能番組部、大阪局、名古屋局、NPN

『松尾潔のメロウな夜』

(最終週を除く)月 23:00～ 0:00

第1回10.3.31/EXILE、平井堅、JUJUなどのプロデュースで知られる音楽プロデューサー・松尾潔がパーソナリティーを務める音楽番組。R&Bを中心にメロウな(成熟した大人のための)楽曲を、松尾の豊富なブラックミュージックの知識とともに紹介した。/出演:松尾潔/エンターテインメント番組部、NEP

『ミュージックライン』

月～木 21:10～22:45

第1回09.3.30/最新J-POPを、聴きどころやクリエイターなど詳しい解説とともに届ける音楽番組。ゲストには、今話題のアーティストが登場。最新曲を紹介しながら、トークでは制作秘話やプライベートを深掘りして放送した。/DJ:南波志帆/エンターテインメント番組部

『名演奏ライブラリー』

日 9:00～11:00

第1回10.4.4/音楽評論家・満津岡信育による演奏家に焦点を当てた解説で、クラシック音楽の名演奏を、主にCD・レコード音源で紹介した。/音楽・伝統芸能番組部

『ゆうがたパラダイス』

月～木 16:40～18:00

第1回16.4.4/10～20代の若者に向けたリスナー参加型音楽バラエティー番組。曜日ごとにアイドル、アニメソング、J-POPやファッションと、テーマを設定、最新のヒット曲やテーマに沿ったトークを放送した。また、Eメールやインターネットを使い、リスナーとの双方向の交流を盛り込んだ。/パーソナリティー:(月)金田哲、櫻坂46、(火)三森すずこ、(水)津野米咲、(木)高田秋/ラジオセンター

『洋楽グロリアス デイズ』

日 16:00～17:00

第1回15.4.5/70年代から80年代にかけてヒットした洋楽ナンバーで満載の音楽専門番組。当時、青春を過ごした聴取者の皆さんにとっての“輝かしい日々＝グロリアス デイズ”を、音楽とトークで思い出してもらおう。/DJ:片寄明人/エンターテインメント番組部、NEP

『吉木りさのタミウタ』 新

日 11:00～11:50

㊟月 5:00～ 5:50

第1回17.4.9/いにしえより“民”たちの中に脈々と根づく唄、それがタミウタ…。この番組は日本人のソウルミュージック・タミウタをさまざまな切り口で届けるスタジオ番組。2020年に向け日本の伝統芸能への関心が高まる中、現役世代にタミウタの普遍的な魅力を伝えるべく『日本の民謡』の後続番組として開発。/司会:吉木りさ、ゆかり/音楽・伝統芸能番組部

『夜のプレイリスト』

火～土 0:00～ 0:50

㊟月～金 18:00～18:50

第1回15.3.31/さまざまなジャンルの著名人が週替わりでDJを担当、5枚の「思い出のアルバム」を持参し、それが人生にどのように関わったのか、時々のお出来事や生きざまなどを交えながらアルバムの魅力を語る。/DJ:週替わり著名人/音楽・伝統芸能番組部、NEP

『ライブビート』

(最終)日 22:30～23:30

㊟金 10:00～11:00

第1回97.4.3,最終回18.4.1/今、最もビビッドなライブ活動をしているバンドの熱気あふれるスタ

ジオ公開ライブをたっぷり紹介する番組。月1回、選りすぐったバンドの音を届けた。/DJ:古閑裕/音楽・伝統芸能番組部, NEP

『ラジオマンジャック』

土 16:00~18:00

第1回10.4.3/「究極の弾ける音楽番組」を目指して生演奏, コント, 朗読などを織り交ぜながらリスナーからのリクエストも取り入れて, 毎回最高の選曲を届けた。/MC:赤坂泰彦, 時東あみ, ほか/音楽・伝統芸能番組部, NEP

『リサイタル・ノヴァ』

日 20:20~20:55

Ⓜ金 9:20~ 9:55

第1回12.4.8/新進気鋭の若手演奏家の演奏を聴かせる疑似コンサートホール「リサイタル・ノヴァ」。フレッシュな演奏と若き演奏家たちの本音トークを「支配人」でピアニストの本田聖嗣が, 17年から最終週のみ「副支配人」でピアニストの金子三勇士が紹介。日本音楽コンクールの入賞者や国際コンクールで上位入賞した演奏家を中心に紹介した。/音楽・伝統芸能番組部, 大阪局, 名古屋局

『浪曲十八番』

木 11:20~11:50

Ⓜ金 5:20~ 5:50

第1回72.10.12/ベテラン, 中堅, 若手の浪曲師が出演する定時の浪曲番組。義理人情の物語を中心に, 新作も含め多彩な演目を紹介した。また, 新たに「ひとり語り」のコーナーを始め, 浪曲師が浪曲の話題や自身の近況について話をした。このほか, 玉川福太郎特集なども放送した。/エンターテインメント番組部, NEP, 大阪局, NPN

『ワールドロックナウ』

(最終週を除く) 金 23:00~ 0:00

Ⓜ木 10:00~11:00

第1回97.4.5/音楽評論家として40年を超えるキャリアを持つ渋谷陽一が, 海外・国内の最新のロック・ポップスや, 彼なりの視点で選んだお薦めの曲を紹介した。/DJ:渋谷陽一/エンターテインメント番組部, NEP

『渡辺祐のリビング・ラジオ』 新

(隔週) 日 18:00~18:50

第1回17.4.16, 最終回18.4.1/人生を豊かに過

ごすためのヒントを, 人々の記憶に残る“レジェンド”といえる著名人たちのライフスタイルから見つけていく。彼らと生前に交流があった番組ゲストが“レジェンド”とのエピソードを語る。/出演:渡辺祐/エンターテインメント番組部, NEP

FM:特集番組

『アニソン・アカデミー スペシャル~冬休みっ!ライブ!ライブ!ライブ!~』

12.16/14:00~18:00

年に1度のリスナーとのふれあいの場として, NHKふれあいホールから公開生放送した。/出演:中川翔子, あべあきら, 塩澤大輔アナ, ささきいさお, 水木一郎, 米倉千尋, 鈴木このみ/音楽・伝統芸能番組部, NEP

『アニソン・アカデミー スペシャル~松山~』

11.18/14:00~16:00

松山放送局の会館公開に併せて, 松山局第1スタジオから公開生放送を実施。ふだんNHKとの接触の少ない年齢層が多く集まった。/出演:中川翔子, あべあきら, 藤崎弘士アナ, 田村直美, 大葉健二/音楽・伝統芸能番組部, NEP

『アニソン・アカデミー 夏休みスペシャル~全国統一アニカ(りょく)テスト~』

8.12/14:00~18:00

リスナーのアニソン知識力を問う「アニカ(りょく)」テストを実施。難問の作成, 試験官として, アニメ, アニソン分野で最高峰の偏差値を誇るゴールデンボンバー・歌広場淳が出演した。/出演:中川翔子, あべあきら, 歌広場淳, 山口勝平, 下川みくに/音楽・伝統芸能番組部, NEP

『ウィークエンドサンシャイン ウィンタースペシャル』

1. 6/ 7:20~11:50

ブロードキャスター, ピーター・バラカンがこだわりの選曲で良質の音楽を紹介する『ウィークエンドサンシャイン』恒例の冬の長時間スペシャル。17年にピーター・バラカンが関わったライブイベントの音源の紹介などで構成した。/出演:ピーター・バラカン/音楽・伝統芸能番組部, NEP

『ウィークエンドサンシャイン サマー・スペシャル』

8. 5 / 7:20~11:00

ブロードキャスター、ピーター・バラカンがこだわりの選曲で良質の音楽を紹介する『ウィークエンドサンシャイン』恒例の夏の長時間スペシャル。50年前にポップス音楽の世界に席卷したムーブメント、「サマー・オブ・ラブ」にスポットを当てて特集した。／出演：ピーター・バラカン、室矢憲治、北中 正和 / 音楽・伝統芸能番組部、NEP

『オペラ寄席 すばげっ亭』

8. 7~9, 1. 1~2 / 18:00~18:50

夏（「第6幕・夏席」）に3日、冬（「第6幕・冬席」）に2日、それぞれ連続で放送。初心者向けオペラ入門ガイドとして、毎回1つのオペラ作品を題材に「落語家」や「講談師」「漫才師」など、伝統話芸の達人たちが作品を分かりやすく解説。／出演：林家三平、神田鯉栄、ナイツ、林家たい平、神田松之丞 / 音楽・伝統芸能番組部、NEP

『音楽遊覧飛行ワールドワイドV』

11.20~23 / 9:20~10:00

⑨11.27~30 / 16:00~16:40

FM定時の『音楽遊覧飛行』に日本語が堪能な在日外国人を参加させ、国際色豊かに文化交流を図る公開収録番組。今回は国際局ともNHK文化祭とも離れ、番組単独で実施した。通しのテーマを「鉄道でめぐる地球の旅」と題し、ダ・カーポの歌とギター、向谷実のピアノ、紺野美沙子の朗読をさまざまにコラボレーションし、音楽あり、朗読あり、トークありの楽しい公開収録となった。サラーム海上は公開収録に参加できなかったため、モロッコから初来日したザ・マスター・ミュージシャンズ・オブ・ジャジュウカのライブを収録し、スタジオのトークと併せて紹介した。／出演：（第1部・ミュージックエクスプレス）向谷実、榊原広子&オリバー・マイヤー（第2部・映画音楽ワールドツアー）紺野美沙子、向谷実&ホリー・ペトル（第3部・ふるさとのうた 心の旅）榊原広子、榊原まさとし、向谷実、紺野美紗子&ヌプル・テワリ（第4部・エキゾチッククルーズ）サラーム海上&ザ・マスター・ミュージシャンズ・オブ・ジャジュウカ / 音楽・伝統芸能番組部、NEP

『元旦吉例！弘兼北原熱血音楽対決』

1. 1 / 5:00~5:55, 6:00~6:55

いつまでも元気なオヤジたち、漫画家・弘兼憲史とおもちゃ博物館館長・北原照久が繰り広げる楽しい音楽談義と名曲の数々が満載の、元旦にふさわしい「明るく楽しく元気の良い」音楽トーク番組。／出演：弘兼憲史、北原照久、近藤サト / 音楽・伝統芸能番組部、NEP

『今日は一日“家族三世代NHKキッズソング”三昧 2017』

5. 5 / 12:15~18:50, 19:20~22:00

NHKの子ども番組から生まれた「キッズソング」を視聴者のリクエストに応じて9時間15分にわたって放送した。また、一部を放送センターのイベント「渋谷DEども2017」で公開放送を実施した。現行Eテレ幼児番組の出演者からのメッセージやおすすめ曲紹介、スタジオミニライブなども実施した。／出演：坂田おさむ、神崎ゆう子、川久保潔、深雪さなえ、小林優子、山野さと子、山口とも、ひなたおさむ、チョー、田中真弓、山口勝平、津久井教生、くまいもとこ、ほか / 司会：柘植恵水アナ / 青少年・教育番組部、NED

『今日は一日“69&over！ おやじロック”三昧』

9.18 / 12:15~18:50, 19:25~21:00

かつてロックは“若者の音楽”と言われてきた。しかし今やロックはおやじの方が熱い！ いわゆる高齢者というべき年齢のベテラン・ロッカーたちが今も現役で新作を発表するだけではなく、ワールド・ツアーも積極的に行っている。リスナーのリクエストにも応えながら、69歳以上でも現役で活躍するミュージシャンたちの過去と現在の録音を聴き、アッパー世代には元気を取り戻してもらい、若者たちにはお手本と仰いでもらうべく、敬老の日の特集らしい放送となった。／司会：山本さゆり / コメントゲスト：大森庸雄、宮治淳一、湯川れい子、シシド・カフカ、亀淵昭信、みうらじゅん、和田唱 / 音楽・伝統芸能番組部、NEP

『今日は一日“浜松アーカイブス”三昧』

11. 3 / 12:15~18:50, 19:20~22:45

音楽配信が主流となりつつある昨今、若者を中心にアナログレコードが人気を呼び、ターンテーブル市場も近年にないにぎわいを見せている。そのブームに先駆けて09年から3年にわたって秋の大型連休に『今日は一日“浜松アーカイブス”三昧』

味』を放送、「浜松のレコード庫」は憧れの地として伝説となっていた。埼玉県川口への移転を前に、最後の「「浜松アーカイブス」三昧」を放送、クラシックや軽音楽の垣根なく貴重な音源を紹介し、大きな話題となった。／司会：矢口清治、満津岡信育／ゲスト：曾我部恵一、土岐麻子、岩村力／コメントゲスト：久保田利伸、浜田滋郎、小林克也、別所哲也／音楽・伝統芸能番組部、NEP

『今日是一日“RAP”三昧』

1. 8/12:15~18:50, 19:20~22:45

ニューヨークのダウンタウンで生まれて40年。今や世界的なヒット曲を数多く生み出す音楽ジャンルとなり、日本でも空前のブームとなっている“RAP”に着目。世界のメインストリームである、アメリカのRAPの歴史を、同じ時期の日本の状況と比較しながら、分かりやすく系統的に紹介した。また、日本のRAPの扉を開きたいというせいこうから、今最も期待される若手RAPグループのBAD HOPまで、各世代のラッパーのスタジオ生ライブもたっぷり紹介し、『三昧』史に残る話題作となった。／司会：宇多丸／解説：高橋芳朗、DJ YANATAKE、渡辺志保／ゲスト：いとうせいこう、BOSE、ZEEBRA、ライムスター、漢 a.k.a.GAMI、BAD HOP、DJ IZOH／音楽・伝統芸能番組部、NEP

『クラシックリクエスト』

8.18, 12.29/13:00~18:50

毎回親しみやすいテーマを設け、リスナーからのリクエストに応える特別番組。17年のテーマは「ウキウキするクラシック」(夏)、「私のとっておきBGM」(冬)。／(夏)司会：兼清麻美アナ、ゲスト：沼尻竜典、松田理奈、(冬)司会：工藤三郎アナ、ゲスト：大友直人、吉野直子／音楽・伝統芸能番組部、NEP

『栗屋敷 ～栗コーダーカルテットの年末年始～』

12.31/ 9:00~11:00

ユーモアに満ちた演奏で知られる栗コーダーカルテットが、大みそかに届けた音楽特番第3弾。メンバーの個性的なトークに加えて、ゲスト・ミュージシャンとのスタジオ・セッションなど、番組でしか聴けない貴重な演奏の数々を放送した。／出演：栗コーダーカルテット／ゲスト：春風亭昇太(落語家)、トクマルシューゴ(ミュージシャン)／音楽・伝統芸能番組部

『クロスオーバーイレブン2017夏』

8. 7~11/23:00~ 0:00

『クロスオーバーイレブン2018新春』

1. 2~ 5/23:00~ 0:00

「2017夏」は、『遊眠爺さん』でおなじみの小沢章友が時代物に挑戦、かわら版を発行する仲間たちを中心に江戸の庶民の生きざまを描いた。「2018新春」は、商社マンとして海外生活の経験をもつ芥川賞作家の磯崎憲一郎が海外での経験を基に等身大の家族の風景をエッセー風に描いた。／選曲：小倉エージ、大伴良則／出演：津嘉山正種／音楽・伝統芸能番組部、NEP

『純喫茶“SEGODON”』

1. 2/19:20~21:00

歴史好きのマスターが、「西郷どん」出演者や『大河ドラマ』大好きタレントとともに「西郷どん」の見どころや撮影エピソードなどを大いに語るトーク番組。また、音楽的側面からもアプローチ、大河音楽の特徴や作り方などについても紹介。／出演：鈴木亮平、松村邦洋、金田哲、富貴晴美、友吉鶴心ほか／司会：ビビる大木／音楽・伝統芸能番組部

『新春民謡列島2018』

1. 1/12:15~14:00

NHKふれあいホールにて公開収録。日本各地のお正月の楽しみ方や、命名150年の北海道に関するクイズや民謡、更に初笑いコーナーとして津軽漫芸を取り上げるなど、幅広いアプローチでステージを構成。民謡界を代表する歌手9人が集い、新春にふさわしい華やかな民謡を披露した。／出演：山本謙司、小野花子、高橋キヨ子、成世昌平、山本裕美子、剣持雄介、森田彩、かすみ、坂本彩香ほか／司会：伊奈かつぺい(タレント)、鈴木福(タレント)、千葉美乃梨アナ／ゲスト：金田一秀穂(杏林大学教授)、コンパス(お笑いコンビ)／音楽・伝統芸能番組部

『世界の快適音楽セレクション 大型連休スペシャル～ライブを聞こう～』

5. 6/ 7:20~11:00

「ライブ」をテーマに、ゴンチチの2人が今いちばん聞きたいミュージシャンのスタジオ・ライブ、本人たちのライブ、3人の選曲家イチ押しライブ盤CDの紹介などで構成した。／出演：ゴンチチ、折坂悠太、井上智恵、藤川パパQ、渡辺亨、湯浅学／音楽・伝統芸能番組部、NEP

『世界の快適音楽セレクション 900回記念
祝！900回 これを聴かずして何を聴くスペ
シャル』

12.30 / 9:00～11:00, 13:00～16:00

放送900回を記念して、午前と午後の2部構成・5時間にわたって、ゴンチチ・3人の選曲家が人生で敬愛するミュージシャンを、それぞれが紹介した。／出演：ゴンチチ、藤川パパQ、渡辺亨、湯浅学／音楽・伝統芸能番組部、NEP

『第16回 東京JAZZ』

9. 2 / 12:15～18:50, 19:20～22:00

16回目の開催となった国際ジャズフェスティバル・東京JAZZ2日目のもようを生放送。演奏直後のバックステージでのアーティストインタビューなど「生」にこだわった放送を展開した。／司会：小川隆夫、伊藤雄彦・鹿島綾乃アナ／音楽・伝統芸能番組部、NEP

『第71回全日本学生音楽コンクール全国大会』

1. 4 / 13:00～18:00

小学校から大学までの各部で競われる全日本学生音楽コンクール。各地区の代表者が横浜みなとみらいホールに集まり、全国大会が毎年行われる。前回からチェロ部門が新たに加わり、計5部門に。その全部門のもようを抜粋で放送した。／音楽・伝統芸能番組部、NEP

『第86回日本音楽コンクール最終予選』

10. 2～6 / 7:25～9:20

第86回日本音楽コンクールの各部門の最終予選のもようを収録し放送した（作曲部門を除く）。チェロ、ピアノ、バイオリン、ホルン、声楽の5部門。／音楽・伝統芸能番組部、NEP

『第86回日本音楽コンクール 本選会』

11. 8～10, 14～16 / 19:30～21:10

第86回日本音楽コンクール各部門の本選会のもようを収録し放送した。ピアノ、バイオリン、チェロ、声楽、ホルン、作曲の6部門。／音楽・伝統芸能番組部、NEP

『ティーンズラジオ2017 ～第64回NHK杯全
国高校放送コンテスト～』

8.28 / 10:00～11:00

高校放送部の日頃の活動の成果を競う「第64回NHK杯全国高校放送コンテスト」。そのうち「ラジオドキュメント部門」と「創作ラジオドラマ部

門」で決勝大会に進出した作品を紹介する。／ナレーション：昌子洋子／青少年・教育番組部

『特集オーディオドラマ「ピンザの島」』

8.13 / 19:20～20:20

「生きづらさ」を抱える現代の若者の成長を描いたドラマ。生きる希望を失った主人公の調理師が、絶海の孤島にある圧倒的な自然の中で、かつて亡き父母が果たせなかった夢に挑む。それは、ヤギのチーズ作り。「自分の進むべき道は、自ら切り開ける」という力強いメッセージをもつ物語を、臨場感あふれるサウンドで制作、放送した。／原作：ドリアン助川／音楽：瀬川英史／演出：小島史敬／出演：林遣都、渡辺いっけい、深川麻衣、須賀健太、綿引勝彦、山中崇ほか／ドラマ番組部

『特集オーディオドラマ「春麻呂の夢」』

1. 6 / 22:00～23:00

天平の世、混迷を極める国のマツリゴトの行き詰まりを払拭し、人心を一新しようとして遷都が行われる。新都を築くべく人々が集う普請場に、春麻呂と呼ばれる孤児がいた。ある明け方、春麻呂の前に、天から鳥のふんに紛れて小さな陶片のようなものが降ってくる。手にすると頭の中に不思議な声が聞こえてきて…。先行き不透明な時代の中で、未来と幸福を問う少年の姿をぐう話的に描いたドラマ。／作：相良敦子／音楽：菅野由弘／演出：藤井靖／出演：西井幸人、渡辺徹、竹下景子、野々すみ花、野本ほたる、新橋耐子、土屋シオン、石田圭祐ほか／ドラマ番組部

『徳光和夫のふるさと民謡トーク』

8.13 / 12:15～14:30

民謡と意外な接点をもつ著名人たちが、徳光和夫とともに「ふるさと唄」に思いをはせる。今回は落語家から発酵学の第一人者まで幅広いジャンルの著名人が、それぞれの人生に寄り添う「民謡」をネタに、思い入れたっぷりのトークを披露した。／出演：ゴリ（ガレッジセール）、川田広樹（ガレッジセール）、柴田理恵、立川志らく、渡辺えり、小泉武夫（東京農業大学名誉教授）、米良美一／司会：徳光和夫／音楽・伝統芸能番組部

『年越しラジオマンジャック』

12.31 / 16:00～18:50, 19:15～1:00

定時『ラジオマンジャック』の1年間を振り返りつつ、スタジオ生演奏や生コントなどで大みそ

かの年越しに9時間生放送した。／出演：赤坂泰彦、時東あみ、門司肇、押尾コータロー、SAKISHIMA meeting、若山弦蔵、岡崎倫典、岡部磨知、城南海ほか／音楽・伝統芸能番組部、NEP

『眠れない貴女（あなた）へスペシャル～あなたの街でリアル女子会・直虎のふるさと浜松編～』

6. 4/23:30～1:00

仕事や子育てに忙しい現代女性を心に優しい音楽とトークで癒やし、勇気づける番組として好評の『眠れない貴女へ』を、前年の福井に引き続き浜松で2回目の公開収録を行った。『大河ドラマ』「おんな城主 直虎」で盛り上がる浜松を舞台に、さまざまな女性の生き方や苦難に立ち向かうエネルギーの発揮の仕方などの話題で、リアルな「女子会」となった。男性ファンも多く集まり、村山由佳と奥野史子のトークや尾崎亜美と夫でベースの小原礼とのミニライブを楽しんだ。／出演：村山由佳、奥野史子／ゲスト：尾崎亜美、小原礼／音楽・伝統芸能番組部、静岡局、NEP

『パイロイト音楽祭2017』

12.11/19:30～0:20

12.12, 16/21:10～1:20

12.13/21:10～1:30

12.14/21:10～0:10

12.15/21:10～1:00

12.17/20:20～1:00

年末恒例の特集番組。ドイツのパイエルン放送協会が収録したワーグナー音楽の祭典「パイロイト音楽祭2017」の音源を使用し、7夜にわたってワーグナーのオペラを放送した。／第1夜・楽劇「ニュルンベルクのマイスタージンガー」／第2夜・楽劇「トリスタンとイゾルデ」／第3夜・舞台神聖祝祭劇「パルシファル」／第4夜・楽劇「ラインの黄金」（ニーベルングの指環・前夜祭）／第5夜・楽劇「ワルキューレ」（ニーベルングの指環・第一夜）／第6夜・楽劇「ジークフリート」（ニーベルングの指環・第二夜）／第7夜・楽劇「神々のたそがれ」（ニーベルングの指環・第三夜）／管弦楽：パイロイト祝祭管弦楽団／解説：吉田真、船木篤也／音楽・伝統芸能番組部、NEP

『プレイバック 東京JAZZ 2017』

1. 2/12:15～18:00

17年9月に開催された国際ジャズフェスティバル・第16回東京JAZZのように解説を添えたダ

イジェスト版として放送。／司会：小川隆夫、伊藤雄彦アナ／音楽・伝統芸能番組部、NEP

『ポピュラーミュージックヒストリー ～発展の歴史と舞台裏～』

8. 7～10/16:40～18:00

17年は商業用のジャズ・レコードが初めて録音されてからちょうど100年。ポピュラーミュージックにとって非常に意義深い記念の年に、この100年で飛躍的な発展を遂げたポピュラーミュージックのヒット曲がどのように生み出され発展してきたのかを、その歴史と実情を知り尽くす朝妻一郎が、数々の名曲とともに紹介した。ヒット曲の舞台裏や音楽ビジネスの実情など、なかなか表に出ることはないが、“今だから聞ける”そして“今しか聞けない”貴重な歴史的事実が盛りだくさんの充実した内容となった。／司会：朝妻一郎、鈴木万由香／ゲスト：安倍寧（第1～2回のみ）／音楽・伝統芸能番組部、NEP

『真夏のミュージック&トーク・セッション 偉大なるギターの革命家 セゴビア』

8.11/9:20～11:50

没後30年のアンドレス・セゴビア。彼を敬愛する音楽家たちをゲストに迎え、彼の音楽の魅力を語るトークとともに、貴重な歴史的録音に残されたセゴビアの名演を放送した。／司会：小郷知子アナ／ゲスト：村治佳織、渡辺香津美、手塚健旨（ギタリスト）／音楽・伝統芸能番組部

『真夏の夜の偉人たち』

8.14～17/21:00～23:00

『真冬の夜の偉人たち』

1. 2～5/21:00～23:00

各界の著名人が敬愛してやまない音楽家を取り上げ、自由な選曲で紹介した。／出演：（真夏）緒方恵美、若山弦蔵、押尾コータロー、五木寛之、（真冬）久石譲、高橋幸宏、内澤崇仁、フランソワーズ・モレシヤン／音楽・伝統芸能番組部、NEP

『まるっと“J-CULTURE FEST にっぽん・和心・初詣（はつもうで）”』

1. 3/12:15～18:00

東京国際フォーラムで行われた「ニッポンのお正月を楽しむ」イベントのもようを生中継した。伝統芸能ライブやお正月遊び、餅つき大会などが行われたホールEの一角に放送ブースを設置、大

勢の来場者でにぎわう空気を伝えると同時に、ホールB、ホールCで行われた「伝統と革新」をテーマにした津軽三味線や尺八のコラボコンサート、歌舞伎や雅楽とクラシックを融合した「源氏物語音楽絵巻」、寄席のもようを紹介し、日本ならではのお正月を全国に届けた。／出演：岩下尚史、黒崎めぐみアナ／リポーター：鈴木福、本美奈子／ゲスト：野村萬斎、桃月庵白酒ほか／音楽・伝統芸能番組部、NEP

『まるっとラ・フォル・ジュルネ2017』

5. 4/12:15~18:50, 19:20~22:45

毎年東京国際フォーラムで開催される音楽祭ラ・フォル・ジュルネ。会場に特設したサテライトステージから、生放送で音楽祭の盛り上がりを紹介、当日ホールで行われた演奏会の数々を放送した。／司会：野本由紀夫、渡邊佐和子アナ／ゲスト：ルネ・マルタンほか／音楽・伝統芸能番組部、NEP

『まるのSP日記 第18集～音楽のまち・浜松編～』

12.31/12:15~14:00

SP時代の名盤・名演を紹介し、シリーズ特番として定着している『まるのSP日記』。第18集は、浜松音楽ライブラリーの移転に先立ち、地元の図書館でのSPレコードコンサートやジャケット展など、地域貢献にも寄与したSPレコードたちの労をねぎらいつつ、浜松周辺の皆さんにまるの洒脱な解説と蓄音機で再生したSPレコードの音色を心に刻んでもらった。特に日本人の演奏を中心に取り上げ、日本のクラシック界発展の歴史を改めて振り返る貴重な特集となった。／出演：篠崎史紀、入江一雄（ピアノ）、小倉大介（蓄音機蒐集家）／司会：柴田祐規子アナ／音楽・伝統芸能番組部、NEP

『ヨーロッパ夏の音楽祭2017』

8. 7~10/14:00~15:50

ヨーロッパ夏の音楽祭から注目の演奏を海外放送局の音源で4回にわたり放送した。／「ヴェルツブルク・モーツァルト音楽祭」「アムステルダム・ロベコ・サマーナイト」「モンペリエ音楽祭」「ミッケリ音楽祭」／司会：柴辻純子／ゲスト：廣澤麻美、中澤きみ子、新田ユリ／音楽・伝統芸能番組部、NEP

『ラジオマンジャック・サマースペシャル 大阪』

8.19/14:00~18:00

大阪ゆかりのギタリストがNHK大阪のスタジオに集まり、ライブ演奏を中心に生放送で届けた。／出演：赤坂泰彦、時東あみ、門司肇、堂免一るこ、石山昭子、内田勘太郎、木村充揮、押尾コータロー、大西ユカリほか／音楽・伝統芸能番組部、NEP

『ラジオマンジャック・サマースペシャル 沖縄』

8.26/14:00~18:00

沖縄在住のギタリスト・内田勘太郎宅のプライベートスタジオで、沖縄ゆかりのミュージシャンが集まったのライブ演奏を中心に届けた。／出演：赤坂泰彦、時東あみ、門司肇、堂免一るこ、石山昭子、内田勘太郎、THE SAKISHIMA meeting、千秋（しゃかり）、前川真悟（かりゆし58）／音楽・伝統芸能番組部、NEP

『ルビンシュタイン変奏曲～名盤を通して知る大芸術家～』

8. 7~10/19:30~21:00

『トスカニーニ変奏曲』

12.25~28/ 7:25~ 9:15

クラシック音楽の偉大な芸術家をテーマに、彼らが残した録音やエピソードをゲストの話の交えて多角的に紹介するシリーズ。17年度前期は生誕130年のピアニスト・ルビンシュタイン、後期は生誕150年の指揮者トスカニーニを取り上げて放送した。／司会：東涼子／ゲスト：仲道郁代（ピアニスト、前期）、三ツ橋敬子（指揮者、後期）、増田良介（音楽評論家）／音楽・伝統芸能番組部、NEP